

全国学校軽音楽部協会は 「部活動は教育の一環である」の理念のもと 高等学校軽音楽部の活動を応援しています。

現在、全国で軽音楽系の部活動が活発に行われ、多くの生徒が軽音楽を通して様々なことを学んでいます。それは、軽音楽部の「自主性」や「責任感」の伴う活動が学習意欲の向上につながり、「コミュニケーション」「チームワーク」「クリエイティビティ」といった社会で必要とされるスキルを育てることができる部活動だと認知されてきたからだと思います。しかし、その一方で、他の部活動に比べるとまだその運営方法や指導方法などが確立しておらず、学校単位、各都道府県の高等学校文化連盟軽音楽専門部や軽音楽連盟単位での活動にとどまっているのが現状です。また、大会における審査基準やレギュレーション、校外活動の範囲、部活動とバンド活動との違いなどに統一された定義がないことが軽音楽部の発展の妨げになっていると思います。

今後、軽音楽部の社会的な認知と発展が進み、生徒が部活動として正しく活動できる状態にするには、文化庁をはじめ、各都道府県の高文連専門部や連盟、顧問の先生方と協力しながら、全国規模の交流ができる場を作ることや軽音楽部員への直接的な支援、及び指導が必要だと思います。

私たちは、このような支援活動を推進するには、公平性と中立性を保ちながら、情報公開を通じて広く一般の方の賛同を得ることができる特定非営利活動法人としての活動が望ましいと考え、本協会を設立しました。これまでも、情報誌の発行、大会や合同演奏会の運営支援、大会プログラムの発行、生徒や顧問への各種クリニックや講習会の開催、軽音楽連盟発足の支援などを行ってきました。今後も不特定、かつ多数の公益に寄与しながら、軽音楽を通して青少年の健全な育成を目指していきます。

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会

keionkyo.org



特定非営利活動法人 (NPO法人) **全国学校軽音楽部協会** 監修 発行

DIGIRECO.JR

DIGIRECO.JR デジレコ・ジュニア

■DIGIRECO.JR VOL.43
■JUL・2021 (第9巻4号通巻43号)
■創刊:平成25年12月18日(水)
■発行:令和3年6月18日(金)
■監修・発行/特定非営利活動法人(NPO法人)
全国学校軽音楽部協会
〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-37-6-405
TEL:045-913-0901 FAX:045-913-1900
E-Mail: info@keionkyo.org
■企画・編集/株式会社ミュージックネットワーク

中学校・高等学校の部活動を応援する! 軽音楽部マガジン
デジレコ・ジュニア
2021年7月号 VOL.43

全国の高等学校軽音楽部に無料配布!

本誌は高等学校軽音楽部以外には配布しておりません。
写真掲載に関しては各高等学校の許可を得ています。

2,030校

本誌に記載されている記事の内容や数字などの全部、または一部を無断で複製、引用することを禁じます。利用の際は当協会までご一報ください。

編集長の言葉 ...4

配布校リスト ...7

CONTENTS

特集

フレーズの練習だけじゃない!

ライブ本番までにやっておくべきこと ...11

コロナに負けるな! ★パート別

おうち時間で基礎練習ダイジェスト ...20

ロック解体新書 ...22

Eve/廻廻奇譚

[Alexandros]/Mosquito Bite

Mrs.GREEN APPLE /インフェルノ

三月のパンタシア/三月がずっと続けばいい

平井大/THE GIFT

新世代のオールイン・ワン・キーボード

CASIO CT-X5000 ...28

正しい弦の交換方法 ...29

シンクロナイズド編

チューン・オー・マチック編

エレキ・ベース編

アコースティック・ギター編

職業としての音楽/エンタメ業界2021 ...38



守破離 (しゅはり)

新型コロナウイルスの感染はまだ終息しておらず、学校の一斉休校こそないものの、思うように部活動ができていない高校も少なくないと思います。実際、多くの大会が無観客やオンラインでの配信に変更されているようです。ところによっては、まだ仮入部の状態だったり、新入生の歓迎ライブができていないかもしれません。現状はどうであれ、「楽器が演奏できたり、バンドを組めるとかっこ良いな〜」と思って、入部した人が大半だと思います。まだ十分に練習ができていなくても、やる気があれば大丈夫です。先輩は言うに及ばず、皆さんの大好きなミュージシャンも、例外なく、最初はみんな初心者でした…笑。楽器に限らず、スポーツも外国語も勉強も飽きずに、投げ出さずに、毎日コツコツと続けていけば、気づかない間に上達するものです。「ローマは一日にして成らず」「千里の道も一歩から」「継続は力なり」です。

日本では、古くから習い事をする上での先輩と後輩、師匠と弟子の在り方を意味する言葉に「守破離 (しゅはり)」というものがあります。皆さんが所属する部活動には顧問の先生が決めたり、歴代の先輩が守ってきた伝統やルールがあると思います。「守破離 (しゅはり)」の「守」とは、たとえ顧問の先生や先輩の教えに疑問があっても、最初は黙って教えを守りなさい…という意味です。しばらくすると教えの意味がわかるようになり、次第に教えを守りつつ、その中に自分の考えを盛り込むことができるようになります。その状態のことを「破」と言います。それを続けていくと、自分自身の考えを全面に出しても、最初の教えから外れない行動ができるようになります。これを「離」と言います。つまり、「守=基礎、破=応用、離=発展」と置き換える

ことができます。

一方で、「言うは易し、行は難し」とも言いますが、一定の結果が出るまでには苦しい期間があります。「夜明け前が一番暗い」「明けない夜はない」とも言います。勉強も楽器の演奏も筋トレと同じで、1週間や2週間では割れた腹筋は作れません。何かを達成するには普通の、不断的な努力が不可欠です。「努力は人を裏切らない」と言います。

最後に一言。軽音楽部は部活動の1つであり、部活動は学校教育の一環です。軽音楽部は超絶なテクニックを持つプレイヤーやスーパー・スターを生むことが目的ではなく、プロ・ミュージシャンの登竜門でもありません。また、軽音楽部はバンド単位の活動ではありません。自分のバンドだけの活動がしたければ、学校外で好きな仲間と組めば良いでしょう。部活動では仲間と協力して、共通の目標に向かって最大限の努力で取り組む姿勢が大切です。音楽的な嗜好が違うメンバーが集まり、演奏する曲を決めるだけでも「主張」と「妥協」をするコミュニケーションが必要になります。やっとの思いで曲が決まったら、個人練習とバンド練習を繰り返します。その間に創意工夫 (クリエイティビティー) が生まれることは言うまでもありません。演奏会の本番にはバンド全員が一丸となって臨み、評価はバンド全体で責任を持ちます (チームワーク)。これらのコミュニケーションとチームワークとクリエイティビティーは皆さんが社会に出た際に求められる大切なスキルです。軽音楽部は、この3つの要素を毎日の活動から学べる稀有な部活動です。

では、また次号で…。

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会
理事長 三谷佳之
mitani@keionkyo.org
Twitter @yoshiyukimitani



三谷佳之 YOSHIYUKI MITANI
BLOOD SABBATH (www.bloodsabbath.com)

小学生で電気に興味を持つ。中学生でプリティッシュ・ロックに目覚め、将来はイギリスに住む!と妄想。英語は必須と直感。エレキ・ギターを弾きつつ、シンセサイザーに興味を持ち、楽器より電気に傾倒。国立奈良工業高等専門学校電気工学科に進学。ロックバンドを組むが長続きせず。在学中、興味の対象は広告宣伝や販売促進、マーケティングに移る。某電子楽器メーカーに就職後、最新テクノロジーだった通信事業に興味を持ち、9年間の勤務を経て、独立。ミュージックネットワークを設立。インターネットのない時代から音楽と通信ネットワークの分野で数々の日本初のビジネスを立ち上げる。2000年の少し前、インターネット業界では当たり前の「コンテンツは無料」というコンセプトを雑誌に応用した「無料雑誌」を思いつき、創刊。2013年、高校の軽音楽部向けの無料雑誌「DIGIRECO.JR」を創刊。2018年、大学の軽音楽サークル向けの無料雑誌「DIGIRECO.SR」を創刊。同年、特定非営利活動法人「全国学校軽音楽部協会」を設立。

音楽面では約10年前にバンドへの興味が再燃。ハードロック系イベントを主催する。その後、主催するよりも出演の方が楽しそう…ということで方向転換。高専生時代から好きだったヘヴィメタルの元祖「BLACK SABBATH」のトリビュート・バンド「BLOOD SABBATH」を結成。年間12回以上のライブを展開。編集長の立場を利用してBLACK SABBATHのメンバーに会うなど…やりたい放題の公私混同。2013年5月、直訳ロッカーの王様と日本語でBLACK SABBATHの名曲を演奏したアルバム「黒い安息日伝説」を発売。好調な売れ行きに気を良くして、現在、第2弾を計画中。2015年5月、BLACK SABBATHのギタリストであるトニー・アイオ三のトリビュート・アルバムに参加。世界デビューを果たす。

※ 会社のホームページで設立以来の活動を紹介しています

顧問の先生限定

顧問通信が変わりました！

「顧問通信」は軽音楽部の顧問の情報交換のハブとして、全国各地の顧問の投稿やインタビュー、文化庁などの部活動を取り巻く省庁自治体の動向、生徒指導や技術指導のアドバイスなどを掲載しています。リモートにおける顧問勉強会／交流会も開催しています。その「顧問通信」がいつでも、どこでも、どの号でも、どの記事でも、簡単に読むことができるようになりました。

無料



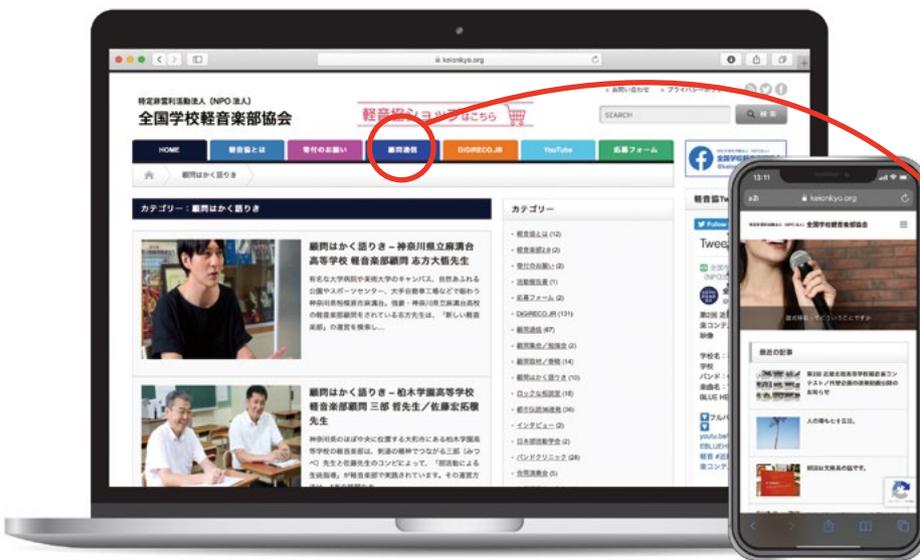
1冊
まるごと

「顧問通信」の各号を PDF 形式でまるごと読むことができます。購読希望の先生は、お手数ですが、編集部までメールにてご連絡ください。既にリクエスト用紙で購読希望を送付されている場合は不要です。info@keionkyo.org

単発
記事

「顧問通信」に掲載した記事をカテゴリー別に整理。オンラインで読むことができます。

keionkyo.org



特定非営利活動法人

全国学校軽音楽部協会



Facebook



YouTube



YouTube チャンネル始めました。



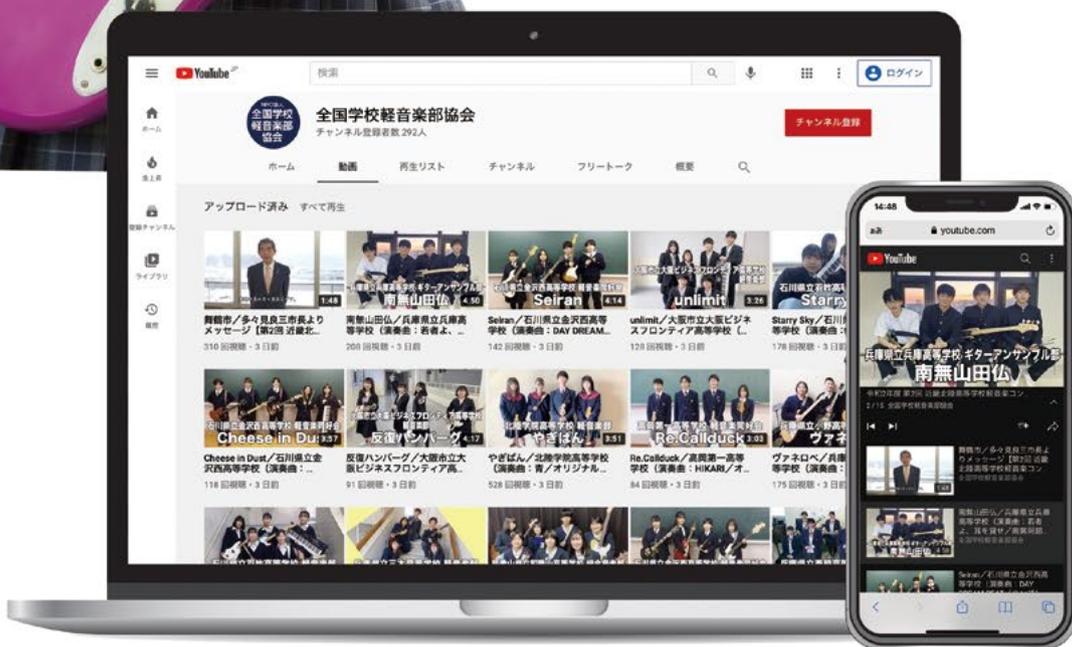
軽音協



チャンネル登録してね!

3大会 54バンドの 演奏映像を公開中!

第8回 愛知県高等学校軽音楽大会
第3回 高等学校軽音楽コンテスト中部大会
第2回 近畿北陸高等学校軽音楽コンテスト代替企画
再生リストから1バンドずつ視聴できます。



他校のバンドの
演奏から学ぼう!

特定非営利活動法人

全国学校軽音楽部協会

keionkyo.org



Facebook



3993	三嶋	法政大学高等学校 軽音楽部	6859	横浜	神奈川県立瀬谷高等学校 フォークソング部	6896	諏訪市	諏訪学園諏訪高等学校 軽音楽部	5169	我孫子市	中央学院高等学校 軽音楽部
4034	三鷹	東京都立三宅高等学校 軽音楽部	4115	横浜	神奈川県立瀬谷高等学校 軽音楽部	4126	諏訪市	日本大学諏訪高等学校 軽音楽部	5170	鎌ヶ谷市	千葉県立鎌ヶ谷高等学校 軽音楽部
4787	小笠原	東京都立小笠原高等学校 軽音楽部	6829	横浜	山手学院高等学校 軽音楽部	4075	南足柄市	神奈川県立足柄南高等学校 軽音楽部	5171	鎌ヶ谷市	千葉県立鎌ヶ谷高等学校 軽音楽部
4661	小笠原	国際基督教大学高等学校 Rock 部	6875	横浜	神奈川県立横浜栄高等学校 軽音楽部	4132	平塚市	神奈川県立平塚高等学校 音楽部	5176	川崎市	千葉県立川崎高等学校 軽音楽部
4858	小金井	東京都立小金井高等学校 フォークソング部	4089	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	6906	平塚市	神奈川県立平塚南高等学校 軽音楽部	5178	津守市	千葉県立津守高等学校 キター部
4660	小金井	東京都立多摩科学技術高等学校 軽音楽部	6859	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	4133	平塚市	神奈川県立平塚南高等学校 軽音楽部	5180	津守市	千葉県立津守高等学校 軽音楽部
3989	小平	東京都立小平高等学校 軽音楽部	4117	横浜	神奈川県立横浜修徳高等学校 軽音楽部	6908	平塚市	神奈川県立平塚南高等学校 軽音楽部	5182	津守市	千葉県立津守高等学校 軽音楽部
4015	小平	東京都立小平高等学校 軽音楽部	4147	横浜	神奈川県立横浜修徳高等学校 軽音楽部	6908	平塚市	神奈川県立平塚南高等学校 軽音楽部	5183	香取市	千葉県立佐原白備高等学校 フォークソング部
3994	小平	東京都立小平高等学校 軽音楽部	6798	横浜	神奈川県立横浜修徳高等学校 軽音楽部	4232	さいたま市	さいたま市立浦和高等学校 音楽部	5186	香取市	千葉県明海高等学校 シンセザークオーケストラ
4664	小平	東京都立小平高等学校 フォークソング部	4110	横浜	神奈川県立横浜修徳高等学校 軽音楽部	4231	さいたま市	さいたま市立大宮北高等学校 軽音楽部	5187	佐倉市	千葉県立佐倉高等学校 軽音楽部
4665	小平	白梅学園高等学校 軽音楽部	9488	横浜	桐蔭学園高等学校 軽音楽部	6659	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 音楽部	5188	佐倉市	千葉県立佐倉高等学校 キター部
4026	昭島	東京都立昭島高等学校 軽音楽部	9453	横浜	桐蔭学園中学校男子部 軽音楽部	6660	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5193	川崎市	千葉県立川崎高等学校 フォークソング同好会
4784	新島村	東京都立新島高等学校 軽音楽部	4142	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	6660	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5193	川崎市	千葉県立川崎高等学校 フォークソング同好会
4765	神津村	東京都立神津高等学校 軽音楽部	6817	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	4111	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5194	川崎市	千葉県立川崎高等学校 軽音楽部
4012	清瀬	東京都立清瀬高等学校 民族楽部	6894	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	4238	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5196	四街道市	千葉県立柏市高等学校 軽音楽部
4933	多摩郡	東京都立瑞穂高等学校 軽音楽部	4106	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	6668	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 キター部	5201	市原市	千葉県立市原高等学校 軽音楽部
4936	西東京市	東京都立西東京高等学校 軽音楽部	6765	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	4158	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5202	市原市	千葉県立市原高等学校 音楽部
3992	西東京市	東京都立西東京高等学校 現代音楽部	6846	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	4161	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5204	市原市	千葉県立市原高等学校 軽音楽部
4938	西東京市	蔵前女子学院高等学校 軽音楽部	6874	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	4163	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5216	川崎市	川崎市女子学院高等学校 軽音楽部、キター部
4937	西東京市	文華女子高等学校 軽音楽部	4122	横浜	中央学院附属中学校 高等学校 軽音楽部	4166	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5221	川崎市	川崎市女子学院高等学校 軽音楽部
4937	青森市	東京都立青森総合高等学校 軽音楽部	6769	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	4165	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5248	川崎市	昭陽学院高等学校 軽音楽部
4939	青森市	東京都立青森高等学校 軽音楽部	6762	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	4164	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 フォークソング同好会	5208	川崎市	千葉県立川崎高等学校 音楽部
4937	多摩市	東京都立多摩高等学校 軽音楽部	6763	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	4160	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5207	川崎市	千葉県立川崎高等学校 軽音楽部
4972	多摩市	東京都立多摩高等学校 軽音楽部	6832	伊勢原市	自修館中等教育学校 軽音楽部	4167	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5211	川崎市	千葉県立川崎高等学校 軽音楽部
4783	大島町	東京都立大島高等学校 音楽部	4081	伊勢原市	神奈川県立伊勢原高等学校 軽音楽部	4168	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5220	川崎市	千葉県立川崎高等学校 軽音楽部
4937	町田市	桜葉高等学校 軽音楽部	4082	伊勢原市	神奈川県立伊勢原高等学校 軽音楽部	4169	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5215	川崎市	川崎市女子学院高等学校 軽音楽部
3901	町田市	東京都立川崎高等学校 軽音楽部	6768	横浜	横浜貫学高等学校 軽音楽部	4162	さいたま市	浦和学院女子学院高等学校 軽音楽部	5219	川崎市	和光女子学院高等学校 軽音楽部
5003	町田市	東京都立川崎高等学校 キター部	6777	横浜	横浜貫学高等学校 Play&Produce 部	4177	横浜	横浜貫学高等学校 Play&Produce 部	5219	川崎市	和光女子学院高等学校 軽音楽部
5003	町田市	東京都立川崎高等学校 軽音楽部	4170	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	4170	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	5234	川崎市	和光女子学院高等学校 軽音楽部
5007	町田市	東京都立町田総合高等学校 軽音楽部	4108	横浜	湘南学院高等学校 キター部	4108	横浜	湘南学院高等学校 キター部	5228	川崎市	千葉県立川崎高等学校 軽音楽部
5006	町田市	東京都立町田高等学校 軽音楽部	6769	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	6769	横浜	神奈川県立立石高等学校 軽音楽部	5230	川崎市	千葉県立川崎高等学校 ロック部
5012	町田市	和光高等学校 ロック研究部	6772	横浜	神奈川県立立石高等学校 現代音楽部	6772	横浜	神奈川県立立石高等学校 現代音楽部	5229	川崎市	千葉県立川崎高等学校 軽音楽部
5018	調布市	東京都神代高等学校 アコースティックギター部	6773	横浜	神奈川県立立石高等学校 現代音楽部	6773	横浜	神奈川県立立石高等学校 現代音楽部	5236	川崎市	専修大学女子高等学校 フォークソング同好会
5013	調布市	東京都立調布高等学校 軽音楽部	6800	横浜	神奈川県立立石高等学校 音楽部	6800	横浜	神奈川県立立石高等学校 音楽部	5237	成田市	千葉県立成田市高等学校 軽音楽部
5018	調布市	東京都立調布高等学校 軽音楽部	6803	横浜	神奈川県立立石高等学校 音楽部	6803	横浜	神奈川県立立石高等学校 音楽部	5238	成田市	千葉県立成田市高等学校 キター部、軽音楽部
5018	調布市	東京都立調布高等学校 軽音楽部	6769	横浜	神奈川県立立石高等学校 音楽部	6769	横浜	神奈川県立立石高等学校 音楽部	5248	成田市	千葉県立成田市高等学校 軽音楽部
5018	調布市	東京都立調布高等学校 軽音楽部	6889	横浜	神奈川県立立石高等学校 フォークソング部	6889	横浜	神奈川県立立石高等学校 フォークソング部	5239	成田市	千葉県立成田市高等学校 キター部
5020	東大塚市	東京都立東大塚高等学校 軽音楽部	6801	海老名市	神奈川県立海老名高等学校 フォークソング部	6801	海老名市	神奈川県立海老名高等学校 フォークソング部	5247	千葉市	成成学園高等学校 軽音楽部
4028	東大塚市	東京都立東大塚高等学校 軽音楽部	4123	海老名市	神奈川県立中央農業高等学校 軽音楽部	4123	海老名市	神奈川県立中央農業高等学校 軽音楽部	5270	千葉市	成成学園高等学校 キター部
5021	東大塚市	日体高等学校 軽音楽部	4079	海老名市	神奈川県立有馬高等学校 軽音楽部	4079	海老名市	神奈川県立有馬高等学校 軽音楽部	5271	千葉市	昭陽学院高等学校 軽音楽部
4073	東大塚市	明治学院高等学校 軽音楽部	6766	鎌倉市	栄光学園高等学校 Rock Music 愛好会	4207	鎌倉市	栄光学園高等学校 Rock Music 愛好会	5261	千葉市	稲佐学院女子高等学校 キター部
5022	東大塚市	明治学院高等学校 フォークソング部	6803	鎌倉市	鎌倉高等学校 フォークソング同好会	6803	鎌倉市	鎌倉高等学校 フォークソング同好会	5248	千葉市	千葉経済大学附属高等学校 軽音楽部
5029	大和市	東京都立大和市高等学校 軽音楽部	6830	鎌倉市	神奈川県立鎌倉高等学校 軽音楽部	6830	鎌倉市	神奈川県立鎌倉高等学校 軽音楽部	5261	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 キター部
4029	大和市	東京都立大和市高等学校 軽音楽部	6830	鎌倉市	神奈川県立鎌倉高等学校 軽音楽部	6830	鎌倉市	神奈川県立鎌倉高等学校 軽音楽部	5266	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 音楽部
5025	大和市	東京都立大和市高等学校 軽音楽部	6849	鎌倉市	神奈川県立鎌倉高等学校 軽音楽部	6849	鎌倉市	神奈川県立鎌倉高等学校 軽音楽部	5253	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 キター部
5035	八王子市	期明館高等学校 軽音楽部	4086	鎌倉市	神奈川県立大船高等学校 軽音楽部	4259	鎌倉市	神奈川県立大船高等学校 軽音楽部	5257	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
5040	八王子市	丸王子第二高等学校 サウンドソサティ	6862	鎌倉市	清泉女子学院高等学校 軽音楽部	4177	川崎市	清泉女子学院高等学校 軽音楽部	5245	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 フォークソング同好会
3982	八王子市	工学院大附属高等学校 軽音楽部	6807	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎高等学校 軽音楽部	4258	加須市	花咲徳栄高等学校 キター部	5288	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 フォークソング同好会
4047	八王子市	聖ワコウ高等学校 軽音楽部	4120	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎高等学校 軽音楽部	4204	加須市	花咲徳栄高等学校 キター部	5251	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
4763	八王子市	聖ワコウ高等学校 軽音楽部	4121	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎高等学校 軽音楽部	4204	加須市	花咲徳栄高等学校 キター部	5261	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
9504	八王子市	東京都立八王子高等学校 軽音楽部	6893	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎高等学校 軽音楽部	4200	加須市	花咲徳栄高等学校 キター部	5268	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 キター部
5042	八王子市	東京都立八王子高等学校 軽音楽部	6821	厚木市	厚木中央高等学校 軽音楽部	4221	久喜市	埼玉県立久喜高等学校 軽音楽部	5246	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
5033	八王子市	東京都立八王子高等学校 軽音楽部	4076	厚木市	神奈川県立厚木高等学校 軽音楽部	6676	川崎市	埼玉県立川崎高等学校 軽音楽部	5262	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
4029	八王子市	東京都立八王子高等学校 軽音楽部	6819	厚木市	神奈川県立厚木高等学校 軽音楽部	4191	狹山市	埼玉県立狭山高等学校 軽音楽部	5263	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
5032	八王子市	東京都立八王子高等学校 軽音楽部	6820	厚木市	神奈川県立厚木高等学校 軽音楽部	4249	狹山市	秋草学院高等学校 ロック部	5280	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 フォークソング同好会
5036	八王子市	東京都立八王子高等学校 軽音楽部	4077	厚木市	神奈川県立厚木高等学校 軽音楽部	4250	狹山市	西武学園文理高等学校 フォークソング部	5273	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 アコースティックギター部
5032	八王子市	東京都立八王子高等学校 軽音楽部	6822	厚木市	神奈川県立厚木高等学校 軽音楽部	4198	狹山市	狹山学院女子高等学校 フォークソング同好会	5280	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
5032	八王子市	東京都立八王子高等学校 軽音楽部	6822	厚木市	神奈川県立厚木高等学校 軽音楽部	4198	狹山市	狹山学院女子高等学校 フォークソング同好会	5281	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 キター部
4031	府中市	東京都立府中工業高等学校 軽音楽部	6808	鹿野町	神奈川県立鹿野高等学校 軽音楽部	4200	熊谷市	埼玉県立熊谷高等学校 軽音楽部	5275	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
5062	府中市	東京都立府中高等学校 ポピュラーソング部	6827	鹿野町	神奈川県立鹿野高等学校 軽音楽部	4175	戸田市	埼玉県立戸田高等学校 軽音楽部	5283	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
3986	府中市	東京都立府中高等学校 軽音楽部	4105	鹿野町	神奈川県立鹿野高等学校 軽音楽部	4179	浦安市	埼玉県立浦安高等学校 軽音楽部	5285	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
5063	府中市	東京都立府中高等学校 軽音楽部	4100	鹿野町	神奈川県立鹿野高等学校 軽音楽部	4180	浦安市	埼玉県立浦安高等学校 軽音楽部	5286	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
3987	府中市	明誠高等学校 軽音楽部	6809	三浦市	三浦高等学校 軽音楽部	6885	成田市	千葉県立成田市高等学校 キター部	5280	成田市	千葉県立成田市高等学校 軽音楽部
4067	武蔵野市	東京都立武蔵野高等学校 フォークソング同好会	6760	小田原市	神奈川県立小田原高等学校 軽音楽部	4152	戸田市	埼玉県立戸田高等学校 軽音楽部	5296	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 キター部
5066	武蔵野市	東京都立武蔵野高等学校 軽音楽部	6760	小田原市	神奈川県立小田原高等学校 軽音楽部	4152	戸田市	埼玉県立戸田高等学校 軽音楽部	5296	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 キター部
3978	武蔵野市	東京都立武蔵野高等学校 軽音楽部	6836	小田原市	神奈川県立小田原高等学校 軽音楽部	4215	三郷市	埼玉県立三郷高等学校 軽音楽部	5299	東金市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
5069	武蔵野市	聖徳学園高等学校 軽音楽部	6837	小田原市	神奈川県立小田原高等学校 軽音楽部	4216	三郷市	埼玉県立三郷高等学校 軽音楽部	5933	柏市	千葉県立鎌倉高等学校 キター部
4035	武蔵野市	聖徳学園高等学校 軽音楽部	4087	小田原市	神奈川県立小田原高等学校 軽音楽部	4243	志木市	埼玉県立志木高等学校 英語部軽音楽部	5311	柏市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
5072	武蔵野市	藤村女子高等学校 軽音楽部	6880	小田原市	神奈川県立小田原高等学校 軽音楽部	6883	志木市	埼玉県立志木高等学校 英語部軽音楽部	5308	柏市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
4021	福生市	東京都立福生高等学校 軽音楽部	6955	栗野町	相洋高等学校 軽音楽部	4218	春日部市	埼玉県立春日部高等学校 軽音楽部	5306	柏市	千葉県立鎌倉高等学校 キター部
4032	福生市	東京都立福生高等学校 軽音楽部	4131	春日部市	神奈川県立春日部高等学校 軽音楽部	4218	春日部市	埼玉県立春日部高等学校 軽音楽部	5301	柏市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
4045	川崎市	昭和第一高等学校 軽音楽部	6856	志摩市	神奈川県立志摩高等学校 軽音楽部	4260	春日部市	埼玉県立春日部高等学校 軽音楽部	5312	柏市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
5041	川崎市	東京都立川崎高等学校 軽音楽部	6857	志摩市	神奈川県立志摩高等学校 軽音楽部	4190	所沢市	埼玉県立所沢高等学校 フォーク部	5309	柏市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
4022	川崎市	東京都立川崎高等学校 軽音楽部	6858	志摩市	神奈川県立志摩高等学校 軽音楽部	4176	上尾市	埼玉県立上尾高等学校 フォークソング同好会	5316	八王子市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
5142	川崎市	立川女子高等学校 軽音楽部	4113	志摩市	神奈川県立志摩高等学校 軽音楽部	4183	新座市	埼玉県立新座高等学校 軽音楽部	5317	八王子市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6780	横浜市	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 軽音楽部	6756	川崎市	カラス子々中学校 軽音楽部	4244	新座市	埼玉県立新座高等学校 軽音楽部	5321	八千代市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6810	横浜市	横浜市立横浜総合高等学校 軽音楽部	6814	川崎市	横浜女子高等学校 キター部	4245	新座市	埼玉県立新座高等学校 キター部	5319	八千代市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6813	横浜市	横浜市立横浜総合高等学校 軽音楽部	6819	川崎市	横浜女子高等学校 キター部	4245	新座市	埼玉県立新座高等学校 キター部	5320	八千代市	千葉県立鎌倉高等学校 フォークソング部
6890	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	6834	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4201	深谷市	埼玉県立深谷高等学校 フォーク部	5327	茨城県	千葉県立鎌倉高等学校 フォークソング同好会
6891	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	6847	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4202	深谷市	埼玉県立深谷高等学校 フォーク部	5328	茨城県	千葉県立鎌倉高等学校 フォークソング同好会
6865	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4112	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4202	深谷市	埼玉県立深谷高等学校 フォーク部	5329	茨城県	千葉県立鎌倉高等学校 フォークソング同好会
6900	横浜市	白鶴女子高等学校 軽音楽部	6863	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4257	深谷市	埼玉県立深谷高等学校 軽音楽部	5330	茨城県	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6911	横浜市	法政大学女子高等学校 軽音楽部	4089	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4185	川崎市	埼玉県立川崎高等学校 現代キター部	5335	木更津市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6850	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	6869	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4184	川崎市	埼玉県立川崎高等学校 キター部	5332	木更津市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
4148	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4093	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4261	入間市	埼玉県立入間高等学校 フォーク部	5376	千葉市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6844	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4119	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	6715	川崎市	埼玉県立川崎高等学校 キター部	9532	木更津市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6851	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4144	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4187	川崎市	埼玉県立川崎高等学校 キター部	5333	木更津市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6852	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	6913	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4247	川崎市	山手学院高等学校 軽音楽部	5340	野田市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6876	横浜市	横浜女子学院高等学校 軽音楽部	6914	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4246	川崎市	山手学院高等学校 軽音楽部	5337	野田市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
4151	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	6874	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4235	川崎市	川崎市立川崎高等学校 軽音楽部	5339	野田市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6758	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4094	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4172	川崎市	埼玉県立川崎高等学校 軽音楽部同好会	5339	野田市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
4141	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	6871	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4173	川崎市	埼玉県立川崎高等学校 軽音楽部同好会	5345	山梨市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6799	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	6872	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4171	川崎市	埼玉県立川崎高等学校 軽音楽部同好会	5343	山梨市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6797	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	6873	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4212	草加市	埼玉県立草加高等学校 軽音楽部	5345	山梨市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6781	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4116	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4213	草加市	埼玉県立草加高等学校 軽音楽部	5345	山梨市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6782	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4128	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4181	朝霞市	埼玉県立朝霞高等学校 軽音楽部	5346	がけつ市	千葉県立鎌倉高等学校 軽音楽部
6779	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4139	川崎市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	9481	朝霞市	埼玉県立朝霞高等学校 キター部	5351		



令和2年度
第8回 愛知県高等学校軽音楽大会

フレーズの練習だけじゃない！

ライブ本番までに
やっておくべきこと

軽音楽部での活動や楽器の演奏をする上で、目標の1つとなるのが「ライブ」です。昨年来のコロナ禍で大きな大会が中止になったりしていますが、文化祭などの校内ライブ、近くの学校との合同演奏会、地域のお祭りイベントなども「本番」に違いはありません。ステージやイベントの規模の大きさは関係なく、本番までに演奏を仕上げ、ベストな状態を目指さなくてはなりません。ライブはその名の通り、泣いても笑っても一発勝負です。悔いのないステージを万全の体制で迎えるためには、どのような準備が必要なのでしょうか。

▶ ボーカル

ボーカリストはバンドの「顔」です。歌詞や楽曲の世界観を、声や表情、身振り手振りで観客に伝えるスポークスマンであるボーカルには、歌詞やメロディーを覚えるだけではない、「バンドの代表者」としての準備も必要です。

余裕のための準備をする

本番までにボーカリストが準備しておきたいこと。それは、メンタル的な「余裕」を手に入れておくことです。早めに本番で歌う楽曲のメロディーと歌詞を覚えていくことはとても大事です。当たり前のように聞こえますが、早くからメロディーと歌詞が頭に入っていれば、発声やリズム、細かい表現など、「歌うこと」に意識を持っていくことができます。

また、ボーカリストはフロント・マンとして客席とステージのどちらにも気を配りながら、ライブを盛り上げなければいけません。アンサンブルのまとまりやステージの演出に気を配れるように、できるだけ早くメロディーと歌詞を覚えた方が全体を見る余裕ができます。特に、楽器も演奏する人は、他にも覚えることがたくさんあるのでなおさらです。

ライブでは、歌うことだけではなく見た目も大切です。ポピュラー・ミュージックでは、歌詞の内容や楽曲の世界観、アレンジ（演出）の

方向性を表現するための表情やパフォーマンスも重要なポイントとなります。自分では大きく動いていたつもりでも、撮った録画を見返すと意外とこじんまりしていた、なんてこともよくあります。個人練習やバンド練習など、いつでも自分がどう見えているかを研究しながら、本番では余裕を持ったステージングができるように準備を進めていきましょう。

観客は、歌を歌うボーカリストを一番見たいです。しかし、「見られている」のではなく、「見せている（魅せている）」のだと思えるところまで自分のメンタルを昇華させていけば、本番も怖くありません。

マイクの扱い方

ボーカリストは、基本的にマイクとマイク・スタンドが唯一の機材です。セッティングのシミュレーションをしておくことも重要な準備です。マイク・スタンドの高さや角度がいつもと違うと、想像以上に歌いにくくなってしまいます。楽器を弾きながら歌う人は特に、どの位置からどの角度でマイクが出ていれば歌いやすいのかをチェックしておきましょう。

また、マイクの持ち方も普段から気をつけて練習しておいてください。いつも練習している

場所とライブ会場では音響の環境が違います。マイクのグリル部分を握ったりモニター・スピーカーにマイクを向けてハウリングを起こさないように、普段から気をつけてシミュレーションしておきましょう。

最も大事な健康管理

「体＝楽器」であるボーカリストが、最も気をつけなければいけないのは体調管理です。風邪をひかないようにすることはもちろん、喉のケアも忘れずに行い、本番日が近くなったら大声で騒いだりせず、よく睡眠を取り、辛い物など刺激の強いものは口にしないようにしましょう。

本番直前の練習でも、頑張っ歌いすぎないようにしないと、声が枯れてしまうこともあるので十分に気をつけてください。

ヒント 忘れずにココもチェック！

ボーカリストは、歌詞を間違えないこと、感情を込めて歌うことに集中しがちです。もちろん、それらもとても大切なことですが、私たちが行っているのは「音楽」であり、楽器とアンサンブルしていることを忘れてはいけません。楽器（できれば音程が安定しているピアノが良い）を使って、メロディーの音程を1音ずつ確認しながら歌ってみましょう。コードが弾ければなおベストですが、一本指で鍵盤を押さえて…でもOKです。



▲録音して確認してみると、さらに効果的

◀ボーカリストにとってマイクの扱い方をシミュレーションすることは必須の準備



▶ ギター

激しい楽曲では楽器陣のリーダーとなり、歌モノのポップスではキーボードと共に楽曲の色付けをするギター。フレーズや音色の変化が多く、やるのがたくさんあるパートですが、すべてをきっちりとこなす準備をしましょう。



反復練習とリスク・マネージメント

本番でベストなプレイをするためには、できるだけ反復練習をして、体で覚えるしかありません。何度もミスしてしまうフレーズは、本番でも間違える可能性が高いので、その部分だけ集中して繰り返し練習しましょう。しかし、それでも弾けないフレーズは、思い切って自分が余裕を持って弾けるフレーズに変えてしまうのも1つの方法です。これは逃げではありません。いわゆる「リスク・マネージメント」というやつです。

ギター・ソロをアドリブで弾いたり、自分で作っている人は、ソロの入口と出口だけはある程度フレーズを決めておくと良いでしょう。気持ち良くソロ・パートに入れたり、きれいに終わることができれば、ソロ全体にも安定感が出

ヒント 忘れずにココもチェック！

ギターは、様々な音色やフレーズで楽曲を彩る「上モノ楽器」です。1曲を通して同じ音色、同じ音量、同じ弾き方…という方が珍しいと思います。その多種多様な音色を再現してくれるのが「エフェクター」ですが、意外とおそろかにされがちなのが、音色を切り替えるタイミングです。小節のアタマからが良いか、弾き始める1拍前の方が良いか…。ソロなどでステージの前に出るといったパフォーマンスも考慮して確認しておきましょう。



▲切り替えのタイミングはリズム・キープが大事

て、結果として楽曲自体を良い印象にします。

アンプとエフェクターの準備

ギター・アンプのセッティングは、練習のうちからできるだけ本番と同じものを使用して、ツマミの位置を決めておきましょう。エフェクターを使う場合も、練習中にしっかりと音作りをして、スイッチングするのであれば、各音色のボリューム設定をしておきましょう。

しかし、どんなに事前に音作りをしていても、普段の練習場所と本番のステージとは共鳴が違い、聴こえ方が変わってしまうことがあります。そんな時にもすぐに微調整ができるように、使用するアンプやエフェクターのことをちゃんと理解しておきましょう。エフェクターを誰かに借りたり、使い回したりするのはやめておいた方が無難です。自分が使い慣れているものでなければ、トラブルなどに対処できません。

エフェクターは、できる限りエフェクター・ボードに組んでおいて、ボードごとステージへ持って行けるように普段から整理しておきましょう。シールド・ケーブルは短いものではなく、7メートルぐらいのものを使い、断線などが起こった場合の予備も必ず用意しておきましょう。エフェクター同士をつなぐパッチ・ケーブルの

接点不良も確認が必要です。

弦とチューニング

ギターの弦は、本番の前日に張り替えておきましょう。すべての弦を張り替えたなら、1曲ぐらいチューニングが安定するまで弾いて、弦を伸ばしておいてください。しかし、それでも温度差によってチューニングは狂ってしまうので、本番でステージに上がったらずちチューニングをチェックしましょう。また、張り替えたばかりの弦であっても突然切れることがあるので、予備の弦を用意しておくことは必須です。

普段から弦が切れやすいという場合は、弦を弾く力加減やピックを当てる角度などにも原因が考えられますが、弦とナットやブリッジとの関係、ネックの反り、フレットの摩耗といったギター自体の問題の可能性もあります。楽器店などに修理を頼むと、症状によっては戻ってくるまでに時間がかかることもあります。普段から楽器の手入れを怠らないようにしましょう。



▶ギターのサウンドはギター・アンプやエフェクターと一緒に作る

▶ ベース

ベースはリズムとコードの両方でボトムを支える、アンサンブルではとても重要なパートです。基本的にはあまり目立つ存在ではありませんが、土台がしっかりしているバンド演奏には、きちんと準備されたベースが欠かせません。

土台を支える

ベースは少し「縁の下の力持ち」な印象がありますが、縁の下の土台を支える努力と準備が結果的にバンド・サウンド全体の向上につながります。目立たないように見えて、ベースのミスやリズムのヨレは、かなり大きくアンサンブルに響きます。

もちろん、個人練習も怠らないようにしなくてははいけませんが、どうしても弾けないフレーズは、思いきって簡単にしてしまうこともある意味では有効な手段と言えます。自分のことだ

ヒント 忘れずにココもチェック！

ベースの演奏で、意外とおろそかにされがちなのが「音価」です。音価とは、音符の長さのことなのですが、特にロング・トーンの1音をどこまで伸ばすのか、フレットを移動する時に音が途切れていないか…といった、運指の問題にもつながります。しかし、まずはテクニックとして見直すというよりも、音の長さを「意識する」ことから始めてみましょう。なにげないフレーズでも劇的に変わると思います。



▲単音弾きだからこそ目立つ「音価」に注意！

けにとらわれず、他のメンバーのことも意識して、しっかりと「合奏」できているかを聴き分けられるようになるまで練習しましょう。

具体的には、和音（コード）と自分が弾いている音が間違っていないか、ドラムとのコンビネーションは悪くないか…などをチェックしておくといいでしょう。

アンプ、エフェクター、DI

ライブでは、何人ものベーシストが同じベース・アンプを使うことになります。どんなアンプであっても、なるべくいつものサウンドに近づけられるように、「音」についての研究も日頃からしておきましょう。

エフェクターを使う場合、ライブ本番当日にステージで音作りをする時間はないと思っていた方が安全です。あらかじめ練習の時に音作りをしておき、ライブ当日は微調整をする程度に留めましょう。また、エフェクターはつなげばつなぐほど音が劣化していくものなので、当日の演奏で使わないものは外しておきましょう。

広い会場になると、ベースはDI（ダイレクト・ボックス）を使います。これは、音響スタッフに任せておけば良いことで、自分で用意するものではありませんが、初めて使用する場合は少

し戸惑ってしまうかもしれません。先輩や顧問の先生に確認して、もし使用することになっているのであれば、使い方や音の聴こえ方などの説明を聞いておいた方が良いでしょう。

弦交換、チューニング

楽器は、使っていると状態が変わっていきま。小まめにメンテナンスをしてあげてください。本番当日に音が出なくなってしまう…ということにならないように、本番日が近づいて少しでも心配なことがあれば、楽器店に持って行って診てもらいましょう。よくあるトラブルとしては、シールド・ケーブルの断線やジャックの接触不良です。周辺機材も含めて、楽器は普段から大切に扱ってください。

ベースの事前準備としてとても大切なのは、弦の交換とチューニングです。弦は、手汗や脂などで劣化し、だんだん音にハリがなくなっていきます。交換の時期は人それぞれですが、ライブの前日には弦を交換しておきましょう。しかし、交換したばかりの弦はチューニングが狂いやすいので、演奏する前にしっかりと確認してください。ギターに比べ、ベースの弦は切れにくいと思いますが、念のために予備の弦は必ず準備しておきましょう。



▶バンドのサウンドとの兼ね合いを考えながら音作りをしている

▶ ドラム

バンドの屋台骨であるドラムは、最終的に本番の演奏を左右する大事なパートです。間違えないように練習していくことも大切ですが、最も大事なものは本番で「普段通りにできる」ことかもしれません。しっかりと準備をしましょう。



テンポ・キープを重視

当然ながら、本番で演奏する楽曲のパターンやフィル・インの練習はとても大切です。しかし、本番までにドラマーが必ずやっておくべきなのは、その楽曲の「テンポ」を体に入れておくことです。本番では緊張やセッティングの焦りから、いつもよりテンポが速くなってしまうこともあります。演奏のテンポが違くと、歌や楽器の演奏が普段通りできなくなったり、伝えたい世界観が変わってしまう可能性もあります。

メトロノームを使って楽曲のテンポを把握しておき、バンド練習の時は必ずメトロノームでテンポを確認してからカウントを出すようにしておきましょう。他のパートから始まるアレンジの場合でも、演奏を始める前に「このぐらいだよ」と伝えてあげて、いつでも同じテンポで

演奏するように心がけましょう。

もちろん、個人練習でもそのテンポのメトロノームに合わせて叩いてみて、ズレてしまう部分を重点的に練習することは必須です。

ドラム・セットの確認

特に、自校で行うライブではない場合、本番のドラム・セットが普段使い慣れたものとは異なります。もしかしたら、セッティングしづらかったり、叩きにくく感じることもあるかもしれません。なるべくいつもと同じように調整したいところですが、そこは開き直るしかありません。「不安だな…」と思う人は、事前に本番で使用するドラム・セットのメーカーとシリーズ名、タムのインチと深さ、シンバルの数などをリサーチしておき、前もってシミュレーションしておくのと良いでしょう。

演奏面で最も影響するのが「ペダル」です。踏み心地が違くと演奏に集中できない可能性もあります。しかし、自分の好みに調整している時間はないので、マイ・ペダルを持参することがベストです。早めにペダル購入を検討して、体に馴染ませておきましょう。

しかし、持ち込み機材が増えると、セット・チェンジに時間がかかるとも言えます。タムやシン

バルの角度、スタンドやイスの高さなどの調整もあるので、いかにセッティングを時短できるかを考えておく必要もあります。当日のサウンド・チェックの時に自分の前に演奏する人のセッティングを調べておいたり、普段からセッティングを素早くする練習をしておくとう安心です。

音量に気をつける

小さな会場ではない限り、ライブではドラムにマイクを立てます。アナログ楽器であるドラムは、小さく叩きすぎるとマイクが音を拾わなかったり、突然大きな音を出すとスピーカーが壊れてしまう可能性もあるので、音量の加減が大切です。普段から演奏の音量に注意しておきましょう。

他にも、スネアをいつも安定して叩けているか、3点（スネア、バス・ドラム、ハイハット）の音量バランスは悪くないか、フィル・インはリズム・パターンに比べて音量が小さくないかなどをチェックしておくこと、ドラムだけでなくバンド・サウンド全体も良くなります。

ヒント 忘れずにココもチェック！

他の楽器のようにきちんと音程をつけていくわけではありませんが、ドラムにもチューニングは必要です。スネアの音程とタムのバランスは普段から気にしてみてください。打面のチューニング・ボルトを回して、音の高低を変えてみましょう。特に、タムはいくつかあると思うので、スネアからタン→トンドン→ダン…というように差がついているかを確認してください。高低差があると、フィル・インが滑らかに聴こえます。



▲まずは触ってみるから始めよう

▶スタンドやタム・ホルダーなどがメーカーやシリーズによって違うので、注意しよう



▶ キーボード

キーボードは、電源を入れたらすぐに様々な音が出ます。すべての機能を知っておく必要はありませんが、その威力が十分発揮できるように、本番に向けて普段の練習やアレンジをする時に、しっかりと確認して準備しておきましょう。

なことです。いくつかの音色をきちんと整理して、バンド・サウンドの中でのバランスを本番までに見つけていきましょう。

機種の場合は、当日の音色作りに時間がかかってしまわないよう、事前に楽器店で本番と同じ機種を触っておくと良いでしょう。

フレーズを選択と音量バランス

近年では、バンドにおけるキーボードの比重が大きくなってきています。1曲の中で複数のフレーズが重ねられ、たくさんの音色を使うことも少なくありません。キーボード・パートが何をすれば良いのか、どんなフレーズを演奏すれば楽曲の雰囲気壊さず、他のパートとの関係性も良くなるのか…を探さないといけません。

さらには、それら複数の音色の音量バランスを取ったり、独自に音作りをしていく必要もあります。フレーズを間違えずに弾けるかも大切

ヒント 忘れずにココもチェック！

複数の音色を使う場合、演奏しないスキマがあれば問題ないのですが、例えば連続して音色を変えなければならない時など、どうしたらなるべく音が途切れないようにスイッチングできるのかを考えたり、繰り返し練習しておく必要があります。ボタンを押すタイミングを見つければ良いのですが、ダンパーペダルを使って音を伸ばしておく、フット・スイッチを使って足で操作する…などの方法もあります。



▲ピアノ未経験者にはペダルの操作も練習課題の1つ

音作りと保存

キーボード本体には、たくさんの音色がプリセットされています。しかし、例えばピアノは電源を入れて最初に出てくる音色をそのまま使っている人がほとんどではないでしょうか。ピアノの音色もたくさん入っているはずなので、まずはすべて弾いて音色を確かめて、バンド練習の時に内蔵エフェクターやイコライザーを使って音色を変えてみましょう。単独で弾くとイマイチと感じる音色でも、バンドの中で聴くと意外と合うということもよくあります。他に使う音色があれば、同様に1つ1つ試してみてください。

使う音色が決まったら、本番用に整理しておきましょう。作った音を保存できる機種であれば、リネームしてライブで使う順にセーブしておくとう便利です。ボタン1つで音色チェンジができれば、本番はプレイに集中することができます。

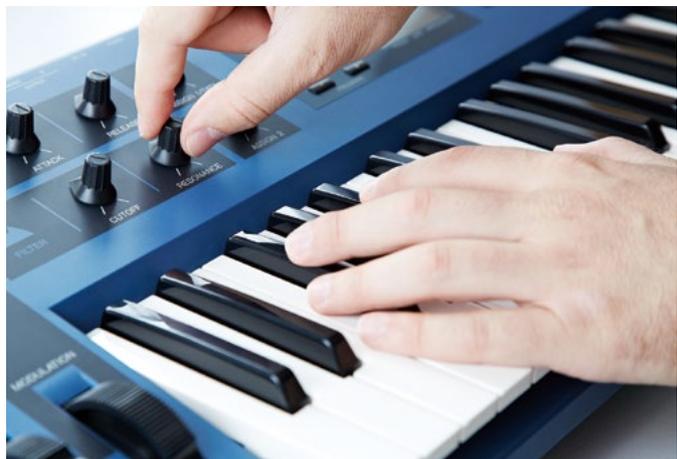
本番でキーボードを持ち込まずに、会場のもを使用する場合は、必ず事前に機種をリサーチして、USBメモリーなどに保存した音色を取り込めるのかを確認しておきましょう。できな

セッティング

ライブでは、できるだけ自分のキーボードを使った方が得策です。マイ・キーボードであれば、使う音色がいつもと変わらないだけではなく、本番同様の練習を自宅で行うことができます。また、備品関係もすべて含めて本番同様にセッティングしてみることも可能です。

セッティングの際に、まずキーボードの位置や高さを気にする人がいますが、最初にはなければいけないことは、電源コードを挿し、シールドケーブルをD.I. (ダイレクト・ボックス) につなぎ、ペダル類を準備することです。キーボード・スタンドは使い慣れていないもの場合があるので、事前にスタンドの種類を確認しておきましょう。セッティングの高さは、体を少し動かせば派手に動いているように見える、腰の位置が理想的です。

多くのキーボードは、ステレオで出力することができます。大きな会場では基本的にステレオで出すことが普通です。普段の練習の時からステレオで出力しておきましょう。



▶自分たちの演奏に合うように音を作っていくこともキーボーディストの大事な作業

アンサンブル

バンドやユニットで演奏する利点は「1人ではない」ということです。メンバー同士で助け合い、補い合うことで、演奏が「1 + 1 = 2」以上のものになります。逆に言えば、1人ひとりが個々にどんなに頑張っても、全員がまとまった「合奏」をしていなければ、良い音楽にはなりません。本番前に個々の技術力を生かした「全員で音楽する」ことの最終確認をしましょう。

音量のバランスを取る

普段の練習場所と、ライブ本番のステージ上では、広さや部屋の共鳴、使用機材などが違うため、当然ながら自分たちが出しているサウンドは変わります。大会や広いステージに慣れていれば、予測をつけて音作りをしておくこともできますが、経験のない人にとっては未知の世界でしょう。しかし、どちらにしても当日の微調整は必要です。例えば、ギターの各エフェクターの歪み具合やかかり具合、ベースとバス・ドラムとの低音域の加減、キーボードの音色による聴こえ方の違い、スネア・ドラムの響き具合…などといったことは、サウンド・チェックの時と客席が人で埋まっている本番とは変わります。普段からギター・アンプやベース・アンプ、ボーカル/コーラス・マイクやキーボードを入力しているミキサー、ドラム全体のチューニング…などの音量バランスや音色のバランスを注意して、演奏しながらでも微調整できるようにしておきましょう。

音色や音量のバランスは、セクションによっても変える必要があります。例えば、ギターはコード弾きからギター・ソロなどの単音になるだけでも、音圧に差が出て音が小さくなったように聴こえてしまいます。物足りないなと感じ

たら、音色を変えたり音量を上げたりするためのエフェクターを用意したり、マルチ・エフェクターを使用する場合は変化がつくように設定をしておきましょう。

キーボードは、演奏が片手でも何とかできるのであれば、慣れないうちはボリューム・ペダルよりも、楽器のマスター・ボリュームをいじってしまった方が繊細に表現できるかもしれません。

他にも、キーボードによるメイン・リフのメロディーやドラムのフィル・インなど、音量や音色が客観的におかしくないかを、メンバー同士でお互いにチェックしましょう。

リズムを合わせる

ドラムとベースは「リズム隊」と呼ばれ、バンドで出すグルーブの土台を担う大切な部分です。しかし、バンドのグルーブはドラムとベースだけで作るものではありません。1つには、メンバーそれぞれが良いリズムで演奏できるこ



▲ライブはメンバー間での「合奏」を披露する場です。力を1つに合わせよう

とが理想ですが、最終的にはドラムとベースによって作り出されているリズムの土台に、いかに他の楽器が乗り、さらにその上でそれらを従えてボーカリストが歌うという図式になります。

それぞれのパートが、自分のやるべきことをしっかりと行いつつ、どこかで他のメンバーのことも感じていなければ良いアンサンブルは生まれません。アンサンブルにおいて、すべてのパートに唯一共通しているものが「リズム」です。まずは、リズムの上に各フレーズがあるのだと認識することが大切です。リズムをメンバー間で共有しましょう。



▲録音や録画をしてみて、客観的に音量やリズムが合っているかをチェック



▲良いアンサンブルに最も有効なのは、メンバー同士でたくさん話し合うこと

「通し練習」で最終チェック

ライブ本番の日が近づいたら、本番のステージを想定して、セット・チェンジから演奏終了後の片付けまでを含めた一連の流れを、そのまま通してやってみましょう。全員のセッティングが終わり、どのタイミングで演奏を始めるのか、ギター・ソロはギタリストがステージの前まで出るのか、エンディングでは何か決めポーズを作るのか…など、台本を書くように細かく行動を決めておいても良いでしょう。

大会や演奏会のルールに従って、時間通りに素早くセッティングすることは重要です。大会であれば、時間オーバーは失格になりかねません。時間を測って、何度もシミュレーションしておくことで、当日慌てることなくステージに向き合うことができ、余裕を持った演奏ができるでしょう。

しかし、シミュレーションしておくべきことは、セッティングだけではありません。例えば、演奏前にボーカルが何か喋るのであれば行ってください。話す内容、演奏を始めるきっかけ、カウントの感じ、最初の1音を出すまでどんな格好でステージ上にいるのか…。歌番組に出てい

るような気持ちで、オープニングの「演出」を考えましょう。もちろん、何もしなくても構いません。しかし、ステージ上がった瞬間からもう観客はメンバーを見ている、ということも忘れてはいけません。それは、演奏が終わってからも同じです。ステージから降りるまでをしっかり自己プロデュースしましょう。

スマートフォンやタブレットなどで動画を撮影して、客席からはどんな風に見えるのかを確認したり、軽音楽部のバンド同士で意見交換をして、修正点を指摘しあうなどの練習を繰り返すと効果的です。

サウンド・チェックの準備

ライブ本番前には「サウンド・チェック」を行います。よく誤解している人もいますが、サウンド・チェックは決して本番前の練習時間ではありません。演奏者が良い環境で本番を迎えられるように、音響スタッフがバンドの出音をチェックする時間です。注意して欲しいのは「本番でやることをそのままやる」「サウンド・チェックでやらなかったことは本番でやらない」ということです。

例えば、ギター・ソロを弾く時に音量を大きくするのであれば、サウンド・チェックの時にやっておかなくてはなりません。予定外のことを本番で突然やってしまうと、スタッフに迷惑がかり、機材トラブルの原因になる可能性もあります。ライブは演奏者と音響スタッフ（あるいは照明スタッフなども含む）との共同作業です。その気持ちがあれば、お互いに自然と大声で「よろしくお願いします!」と挨拶ができると思います。そして、サウンド・チェックは演奏者のための確認時間でもあります。セッティングの調整、音量や音色の最終的な調整、モニター・スピーカーの調整などを行います。

イベントによってはサウンド・チェックの時間が短い場合もあります。普段の練習時に、どの部分を演奏すれば音響スタッフがわかりやすいのか、何をチェックしておけば良いのか…など、スムーズに進めるための準備をしておきましょう。演奏中に手を止めて、アンプやエフェクターを微調整して大丈夫です。

モニター・スピーカーの調整

ステージ上で各メンバーの足元にある「モニター・スピーカー」は、自分の音や他パートの音を返してもらって演奏しやすくするためのものです。モニターの音作りのコツは、返す音なるべく少なくして必要なものだけを返してもらうことです。慣れていないと難しいかもしれませんが、ステージの中を演奏しやすい環境にすることを目指しましょう。

ボーカリストなどは、普段の部活動でもモニター・スピーカーを使っている学校も多いと思います。常にモニター環境を気にして、音量、スピーカーの向き、イコライジングなどを調整していると、サウンド・チェックや本番中でも歌いにくいと感じたら適切な調整の指示が出せるようになります。



◀ライブはスタッフとの共同作業。有意義なサウンド・チェックを心がけよう

ヒント 忘れずにココもチェック!

しっかりと準備を整えてきたつもりでも、ライブ本番でステージ上がる前は誰でも緊張してしまうものです。特に機材トラブルなどの予期せぬハプニングが起こったりすると、精神的にベストな状態ではいられなくなってしまうかもしれません。しかし、緊張は集中している証拠でもあります。ハプニングが起こったとしても、それを楽しんでしまうくらいの気持ちで本

番に臨みましょう。

バンドの良いところはメンバーがいることです。力を合わせて良い演奏ができれば、結果は後からついてきます。ライブはバンドの絆を強くして、1人ひとりを成長させてくれます。メンバー全員がちゃんと同じ方向を向いて本番への準備が進んでいるか…といったメンタル的な部分も大事にしていましょ。



▲全員で「音楽」することを目指そう!

ステージング

大会では演奏力だけではなく、元気良く若さ溢れる高校生らしいパフォーマンスが賞の獲得につながるケースもあります。しかし、大会に限らず、ライブ本番では自分の演奏やバンド・アンサンブルが崩れないように注意しながら、客席に対しての「視覚的な表現」が求められます。本番への最終調整として、ステージングの準備も怠らないようにしておきましょう。

一体感を「演出」する

ステージング、ライブ・パフォーマンス…などいろいろな言い方をしますが、端的に言えば、ライブの時の「見た目」も気にしようということです。初心者の方やライブ経験があまりない場合は、恥ずかしかったり自分の演奏で精一杯になってしまうかもしれません。まずは、無理なくできることから考えていきましょう。

バンドのステージングのキーワードは「一体感」です。メンバー全員が一丸となってステージを作り上げることが大切です。その一体感を意識すればするほどアンサンブルはまとまり、バンドとしてのトータル・サウンドも良いものになっていきます。制限内で可能であれば、一体感の演出として「衣装」を合わせることも効果的です。様々な面からライブでの「見え方」「見せ方」を考えていきましょう。

表情、目線を考える

楽曲には、歌詞やアレンジにそれぞれ「感情」が含まれています。楽しい、悲しい、切ない、嬉しい、怒り、希望、失望…。きっと、楽曲の

中でその感情が変化していくことも多いでしょう。それをボーカリストの歌や楽器の演奏という耳から入る情報だけではなく、目からも訴えかけていくことが「ステージング」になります。

歌詞や表現したいことの感情に添った表情をすることは、とても効果的です。特に、目元や口の動きは重要です。それは、ボーカリストだけではなく、メンバー全員が考えておかななくてはいけないことです。

少なくとも、演奏中は常に客席の方を意識して、ボーカリストは目線を大きな会場の2階席中央あたりをイメージして歌えるようにしましょう。楽器陣は、ネックや鍵盤ばかりを見るのではなく、なるべく前を向いて演奏するように心がけましょう。

動きを考える

イントロやサビの前、最後の締めなどの「ここぞ!」という時にはドラムの方を見たり、キメ、シンコペーションなどのリズムに変化が起きる箇所には、全員で体の動きを合わせてリズムの取り方をユニゾンさせることも、バンドの一体感として映ります。

普段の練習を録音・録画して客観的に確認し

ているバンドも多いと思いますが、録画した映像を音を消して見てみてください。想像していたよりも動きが少なく感じるのではないかと思います。慣れていないのであれば、ライブでは無理に何かパフォーマンスを考える必要はありません。全員がしっかりとリズムに乗れて共有することができていれば、その体の動きだけでバンドの躍動感が出ます。

ついでにもう1つ、半分遊びとして自分たちの演奏を録音した音をスピーカーから流しながら、自分たちはボリュームをゼロにしてエア・ライブをしてみてください。間違えないかという心配に縛られることなく自由に動けるので、いかに普段演奏を「見せている」ことや「リズムを感じる」ことを忘れていないのかを自覚することができます。

ヒント 忘れずにココもチェック!

ライブ本番のステージに「照明」がある場合は、ステージング演出のプランに組み入れましょう。事前に配布されているセッティング図に「全体的に青っぽくして欲しい」「Aメロは薄暗い中でボーカルにピンスポットを」「エンディング前のキメは、リズムに合わせてピカピカして」といったリクエストを書き込んでおきましょう。できることには制限がありますが、音響とスタッフと同様に照明スタッフも一緒にステージを作る仲間です。



▲照明のイメージもみんなて話し合おう



◀本番を想定した「ライブ練習」をしておく、演奏にも余裕が出る

パート別★ネット実技レッスン

おうち時間で

基礎練習

3

新入部員の初心者にとっても、先輩たち経験者にとっても、歌や楽器の上達に必要なのは、やはり「基礎練習」です。少し地味に見える基礎練習はとっつきにくいものですが、基礎がしっかりしていると歌うことや楽器演奏がよりスムーズになって、できることの幅も広がっていきます。できることの幅が広がれば、歌ったり演奏できる楽曲も増え、バンドで合わせた時ももっと楽しくなります。「おうち時間」が増えている昨今、勉強はもちろんですが、歌や楽器の練習も頑張ってください。このコーナーでは、各パートにおいて効果的な基礎練習メソッドを毎号紹介していきます。初心者には少し難しいこともあるかもしれませんが、先輩に聞きながら、できる範囲で取り組んでみてください。



DIGIRECO.JR



パスワード
0618

1冊
まるごと

電子版を公開中！

第3回 ボーカルのリズム・トレーニング

ロック風、ポップス風、R&B 風と、歌い方には様々なスタイルがありますが、どのジャンルの歌い方にも求められるテクニックとして、「4分音符や8分音符でリズム・キープする」と、「裏拍でリズム・キープする」ことが挙げられます。この2つをマスターすれば、どんなジャンルにも役立ちます。(文・伊丹谷良介)

STEP1 4分音符・8分音符でリズム・キープ

STEP2 裏拍でリズム・キープ

おうち時間で
基礎練習

ボーカル



おうち時間で
基礎練習
ギター



第3回 「チョーキング」を極めよう!

「チョーキング」は、フレーズに組み込むことで躍動感を与え、表情にバリエーションをつけることができる、ギターならではの奏法です。フレーズを生かすも殺すもチョーキング次第! ギターをよりかっこよく弾くためにも、自在にチョーキングが扱えるようになることを目指しましょう。(文・岩尾 徹)

STEP1 チョーキングをスムーズに行うコツ

STEP2 チョーキングのバリエーションを覚えよう

おうち時間で
基礎練習

ベース



第3回 ワンランク上のメトロノーム・トレーニング

練習の時などに使用する「メトロノーム」は、自宅での個人練習にもバンドのリズム強化の練習にも使える、とても重要なアイテムです。ワンランク上のメトロノーム・トレーニングで、音楽に大切な「テンポ」や「グルーブ」に強くなり、ベーシストとしてさらなる技術向上を目指しましょう。(文・山田潤一)

STEP1 メトロノームを「裏」に感じる

STEP2 裏拍でのリズム・トレーニング

おうち時間で
基礎練習
ドラム



第3回 「8ビート」の基礎練習

「8ビート」はテクニック的にもあまり難しくなく、基本的なパターンが叩ければいろいろな楽曲を演奏することができます。しかし、あなどってはいけません。すべてのドラミングの土台であり、最も奥が深いのが「8ビート」です。基礎をしっかりと踏まえて8ビート・パターンを自在に叩けるようにしましょう。(文・辻 伸介)

STEP1 「4ウェイ」と「アップ・ダウン」

STEP2 繰り返すフレーズと変化するフレーズ

第3回 チェンジ・アップ

1つの曲の中には様々なリズムが登場します。リズムを把握するために、まずはその物差しとなる「拍数」を体で感ずること、そして、小節単位でどんな長さの音でリズムが構成されているかを理解することが大切です。音符の長さが変化しても、安定した演奏ができるように基礎力を身につけましょう。(文・竹中敬一)

STEP1 ペダルを踏むタイミングの基本

STEP2 音の長さ、休符を組み合わせる

おうち時間で
基礎練習

キーボード



ロック解体新書

ロックという音楽が生まれてから既に70年近くの月日が流れ、今でも多くの人から愛され続けている名曲がたくさんあります。皆さんが普段聴いている楽曲の中にも、何十年後かにはスタンダードとなって、その時代の人たちに愛されていく楽曲があるかもしれません。名曲と言われる楽曲は歌詞が良い、メロディーが良い、アレンジが良い、演奏がうまいといったことだけではなく、それらを表現するプレイヤーの音楽的センスによってしっかりと絡み合っています。楽曲を「解体」してみれば、そこには必ず名曲が「名曲」となる秘密が隠されているはずです。ぜひ例題曲のコピーをする時やオリジナル曲を作る時の参考にしてください。





ロック解体新書 ボーカル編

文・伊丹谷良介

Eve 廻廻奇譚

～原作に寄り添うアーティスト性とクリエイティビティ～



人気アニメ「呪術廻戦」のオープニング主題歌でもあるこの楽曲は、2020年10月に各音楽配信サービスにリリースされた、Eve（イブ）の大ヒット曲だ。単なるタイアップ曲としてではなく、シンガー・ソングライターとしてどのような形で作品に寄り添えるのかを深く考え、魂を込めながら念入りに作られている。まさに、人気アニメと人気シンガー・ソングライターのスペシャルなコラボレーション作品と言える。

響きの良い歌詞と歌唱力

この楽曲の魅力は多くあるが、まず「歌詞の世界観」に注目したい。原作を読み込んだ上で書かれ、作品のストーリーが歌詞の世界観にしっかりとクロスオーバーされているところが魅力的だ。この楽曲の歌詞には、Aメロの「有象無象（うそうむそう）」や「虚心坦懐（きょしんたんかい）」のような、難しい言葉がたくさん散りばめられている。そういった言葉は、本来持つ意味以外に「響き」を応用し、音楽的に吟味された歌詞として構成されている。その言葉が圧倒的な歌唱力で歌い上げられた時、言葉は魂の叫びとなり、音楽の一部となるのだ。

また、例えば「物の怪」という歌詞の前に、実際にはない「あ」をゴースト・ノートとして入れて、「♪（あ）物の怪みたいだあ～」と歌い上げられているところもポイントだ（譜例1）。主要メロディーの前に小さい「あ」を入れることで、英語詞のようなグルーブが生まれている。



譜例1 矢印がゴースト・ノート。その後のシンコーペーションと相まってリズムカルに

この楽曲のメロディーの音域幅はとても広い。一番低い音程のファから2オクターブ上のシまでを地声で歌い、さらにその上のシまでを裏声で出している。男性でも女性でも、この音域を歌いあげるとはとても難しいが、この楽曲を歌う場合は、低い声と高い声に大きな音量の差が生まれないように、低い声はマイクを口に近い位置、高い声はマイクを口から離すなど、口とマイクの距離を意識して歌うと安定感が出るだろう。

エフェクターを使った感情表現

レコーディングされたこの楽曲のボーカルには、多くの「ボーカル・エフェクター」が使われ、場所によって切り替えられている。ボーカルへのエフェクターと言えば、「リバーブ」や「ディレイ」といった、空間を広げる効果を狙ったものが使用されることは多いが、この楽曲ではそれ以外のエフェクターも使われている。

例えば、Aメロの出だしの8小節の間には、そこだけエレキ・ギターで使うような歪み系のエフェクターを掛けた「ラジオ・ボイス」が多重録音されている。これによって、歌詞の世界観に、閉鎖されたような感情表現がより強調されている。他にも、2コーラス目のサビ前の「♪わかんないよ」という一部分にだけ、ラジオ・ボイスのようなエフェクターを掛けた箇所がある。この効果は楽曲構成的にも有効で、その後に来るサビの広がりや強調する点火剤になっている。



▲ボーカル・エフェクター。ライブでも使用可能

参考にするなら、この曲もオススメ！



Bring Me The Horizon MANTRA

イギリスで結成された新時代ロック・メタル・バンド、プリング・ミー・ザ・ホライズンの2019年にリリースされた6thアルバム『amo』からのシングル。低い声で歌い始めるAメロからサビで歌い上げるスタイルはすこぶるカッコイイ！



小柳ゆき 廻廻奇譚

日本を代表する女性シンガーの1人、小柳ゆきが2021年にYouTubeにアップしたカバー。過度なエフェクトを使わずジャズ風にアレンジ。原曲の旋律と歌い方を大切にされた彼女ならではの歌唱力は聴き応えあり。女性が歌いたいなら必聴。



文・岩尾 徹

[Alexandros] Mosquito Bite

～曲調はギター・リフの使い方次第～



今や日本を代表するバンド、[Alexandros]が2018年にリリースした17thシングル「Mosquito Bite」は、ハイ・トーンが映えるサビのメロディーとギター・リフを軸にしたロック・モード全開の楽曲だ。同年公開の人気アニメ「BLEACH」の実写版映画の主題歌にも起用されている。ポピュラー・ミュージックでいう「リフ」とは「リフレイン」の略で、同じフレーズを繰り返すという意味があるのだが、この「繰り返す」という行為が楽曲をよりグルーヴィーなものに仕上げているのだ。また、他パートのアプローチも生き、楽曲に様々な表情をつけていく効果もある。

楽曲の流れに合わせたリフの効果的な演出・・・

イントロは、単独で弾くギター・リフのみで始まり、途中からもう1本ギターが絡んできてイントロ・リフの完成形となる。その後、そのままAメロになって歌が入ってくるのだが、拍を刻むドラムがないことでビートが「リフ寄り」に聴こえてくる。そのため、拍の頭が見えづらくなるのだが、それが独特の雰囲気を出し結果となっている。そして、Aメロ後半でドラムとベースが入ってくると、いきなりビートが前面に押し出されてリズムが明確になる。この落差のあるギャップによって、楽曲の流れに躍動感が生まれ、より勢いをつけることができていくのだ。

ギター・リフのパターンは、曲頭のギターだけの部分では間を生かした2小節パターンで、どっしりとしたヘヴィさを出している（譜例1）。しかし、ドラムとベースが入ってくると、イントロからのニュアンスをやや残しつつも、1小節単位のパターンに変化させている（譜例2）。ヘヴィさよりもスピード感を意識したアレンジなのだろう。

サビは、Aメロとは対照的にとても広がりのあるイメージに仕上げられている。Aメロ後半ではグルーヴの押し出しをより強くするために、

ドラムがギター・リフのアクセントに寄り添うようなパターンを叩いているが、サビでは2拍4拍にスネアを叩く定番のパターンになっている。ギターもあえてリフではなく、コード・ストロークで弾いているのだが、この流れによって、Aメロでの緊張感が一気にほぐれ、ゆったりとしたグルーヴが生まれている。



譜例1、2 使用音やニュアンスはやや残しつつパターンを変える。原曲のキーはDbm

ツイン・ギターでリフを弾く時の音作り・・・

2本のギターで同じリフを弾く場合、この楽曲のようなステレオ感を出すには、それぞれの音のニュアンスを変えることが重要だ。

バンドで演奏する時は、ギタリストそれぞれが違うタイプのギターを使っているのであればベストだが、同じタイプのギターであっても「歪み系」のエフェクターでそれぞれの音の歪み具合に差をつけたり、アンプのトーン・コントロールでお互いの音質を少し変えるだけでも効果が出る。ぜひ試してみると良いだろう。



▲ツイン・ギターで同じリフを弾くことで音圧が上がる

参考にするなら、この曲もオススメ！



Living Colour Cult Of Personality

アメリカのミクスチャー・バンド、リビング・カラーの2ndシングル。1990年のグラミー賞で「ベスト・ハード・ロック・パフォーマンス」も獲得している。対照的なグイグイとリフで押し切るAメロとポップなサビが印象的。1988年リリース。



聖飢魔II 蠟人形の館

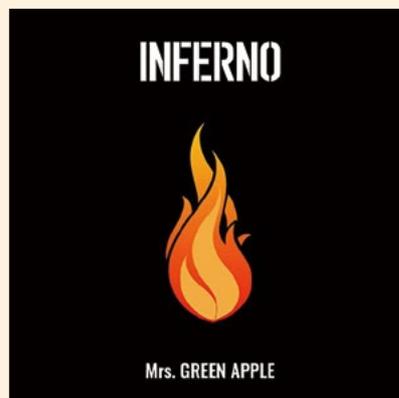
異色のロック・バンド、聖飢魔IIが1986年に発売（リリース）した大経典（アルバム）『THE END OF THE CENTURY』収録の1枚目の小経典（シングル）。2本のギターがリフをユニゾンで弾いたりハモったりするツイン・ギターのお手本。



Mrs.GREEN APPLE

インフェルノ

～力強さと疾走感を持つベース～



「インフェルノ」は、人気上昇中のバンド、Mrs.GREEN APPLEのデジタル・シングル3作目となる楽曲だ。アニメ「炎炎ノ消防隊」のオープニング・テーマにも起用され、ストリーミング累計再生数が1億回を突破するなど、バンドを代表する楽曲となった。アレンジは、力強く、疾走感溢れるものになっていて、アンサンブルを支えるベース・プレイもその方向性に沿ったアプローチをしている。

5弦ベースでのフレージング

この楽曲は、5弦ベースでレコーディングされている。例えば、イントロの4小節目のB/D#と5小節目のC#mというコードは、5弦の音域を使用している(譜例1)。これを4弦ベースで弾くと、D#は3弦6フレット、C#は3弦4フレットで演奏することになる。その場合、4小節目のE→B/D#というコード進行のポジションは4弦開放と3弦6フレットになり、それぞれの音の距離が遠くなってフレーズの流れが少し悪く感じてしまう。5弦ベースであれば、D#を1オクターブ低く弾けるため、その流れがスムーズになるのだ。さらに、5小節目のC#mも5弦で弾くことで、コード進行の最低音が下降していく演出ができ、8小節のまとまりとして展開させられている。

このアプローチはサビでも同様ののだが、5弦ベースを使用すること

で、4弦ベースよりも低い音域によるヘヴィーさを楽曲に与える要因となっていることも見逃せない。

ダウン・ピッキングによる「勢い」

この楽曲は、ピックを使用しているのだが、基本的にダウン・ピッキングでプレイしている。速いテンポの楽曲の場合、アップ・ダウンを交互に弾くオルタネイト・ピッキングで弾くこともセオリーだが、ダウンだけで演奏する方がピッキングのコントロールがしやすく、粒立ちやリズムも安定しやすい。

そして、リズムの安定はドラムとのマッチングにも効果がある。この楽曲は、疾走感とブッシュ感のあるビートが特徴なのだが、ダウン・ピッキングにすることでドラムとリズムの縦のライン(拍やタイミングのこと)を揃えることができ、一体感のあるビートを作り出している。

また、この楽曲ではAメロの前半やBメロなどベースが抜ける部分が多いのだが、再度弾き始める時にグルーブを安定させるのは難しい。ダウン・ピッキングだとリズムが安定して、抜ける前と同じグルーブを作りやすくなる。ピックの奏法でグルーブも変わってくるので、コピーしたり演奏する時に意識してみよう。

♩=185 C#m B A E B/D# C#m

TAB 4 4 4 4 4 4 4 4 7 7 7 7 7 7 7 7 5 5 5 5 5 5 5 5 0 0 0 0 4 4 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2

譜例1 4弦ベースしか持っていない場合はD#は3弦6フレット、C#は3弦4フレットで弾いても構わない



▲速いテンポのダウン・ピッキングは力みすぎに注意

参考にするなら、この曲もオススメ!



LiSA 紅蓮華

アニソン女王、LiSAの15thシングルで、世界中に一大ブームを巻き起こしたアニメ「鬼滅の刃」の主題歌。5弦ベースをピックで演奏しているので、リフやサビなどでは重厚でソリッドなプレイが楽曲を盛り上げている。2019年リリース。



Deep Purple Highway Star

イギリスの世界的ハード・ロック・バンド、ディープ・パープルの1972年のヒット曲。4弦ベース+ピックで演奏しているが、イントロで8小節目間はオルタネイトで弾いて9小節目からダウン・ピッキングに変えるなど場所によって奏法を使い分けている。



文・辻 伸介

三月のパンタシア 三月がずっと続けばいい

～思わず踊り出す必殺のドラム・パターン～



ボーカリスト、みあを中心としたクリエイター・ユニットである三月のパンタシアは、音楽、イラスト、小説を連動させた「ガールズブルー」を自主企画するなど、独創的な活動が目まぐるしく行われている。この楽曲は、2019年にリリースされた2ndアルバム『ガールズブルー・ハッピーサッド』のリード曲で、アルバムに先行してリリック・ビデオが公開された。「終わりと始まりの物語を空想する」ことをコンセプトにして、ユニット名にも象徴される「3月」に焦点を当てた、切なさ全開のアップ・チューンだ。

亜流の半拍半フレーズ

「ネット・ミュージシャン」という言葉が正しいのかはわからないが、近年ではYouTubeやSNSを主戦場としてブレイクしていくアーティストが増えている。その多くは「バンド」というスタイルではないため、ドラマーがメンバーにいないケースも多い。しかし、だからこそドラマーでは考えつかないようなフレーズが使われることもあって面白い。

この楽曲のリフやAメロなどのリズム・パターンは、16分音符3つごとにアクセントを付けた「半拍半フレーズ」になっている(譜例1)。半拍半フレーズ自体はポピュラー・ミュージックでよく使われるアレンジだが、あからさまにドラムのバック・フレーズとして使うことは意外と珍しい。リズムのアクセントが強すぎてボーカルの邪魔になってしまう可能性があるからだ。もっとも、リズム・パターンの中で使う



譜例1 リフやAメロのパターン。スネア・ドラムが半拍半フレーズになっている

とサンバなどのラテン・ミュージック風な雰囲気が出るので、騒がしい中にも踊り出したいくなるような打楽器的アクセントが得られるとも言える。実際にバンドで演奏する時には音量に注意した方が良いと思われるが、加えて、しっかりとグルーブに乗って演奏することが大事だ。

イントロなどのリフの時には、細かいフレージングのギターとも相まって16分音符が交差するおもちゃ箱をひっくり返したような「大騒ぎ感」がある。しかし、Aメロでは他のパートが抜けたりアクセント程度に出てきたりして、早口な歌詞やメロディーが目立つようになっている。また、一見音数が多すぎるようにも感じるドラム・パターンも、4分音符のビートをキープするバス・ドラムと、軽快に裏拍を刻むハイハットによって、一定のグルーブを保ながら楽曲全体をダンスブルにしている。

王道のディスコ・ビート

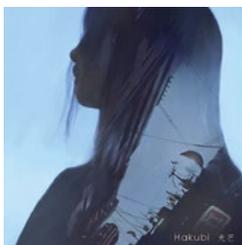
サビは、いわゆる「ディスコ・ビート」と呼ばれる、王道のリズム・パターンだ。全体的に忙しいストップ&ゴーなアレンジや、サビでの他パートの細かいフレージングに反して、ドラムは必要最低限のシンプルなパターンでサビを支えている。裏拍から表拍へ流れるハイハット・オープンや、スネア・ドラムが叩く2拍4拍のバック・ビートなど、他のセクションとは違う世界観を演出しているようにも見える。しかし、バス・ドラムの4分音符や裏打ちなど、バック・ビートを強調するスネア以外は、他セクションから引き継いでいるものだ。



ループ感とパターン変化のバランスがうまく取れている。

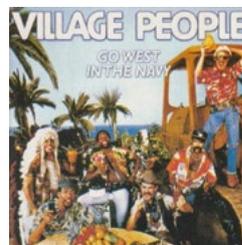
▲バス・ドラム、スネア、ハイハットでグルーブを作る

参考にするなら、この曲もオススメ!



hakubi 光芒

京都発の3ピース・バンド、hakubi(ハクビ)の初全国流通アルバムのリード曲。ほぼ全編にわたりシンプルながらも既存の楽曲では聴けないドラム・パターンで構成されている。中盤からテンポ・アップするところもバンドっぽい。2019年リリース。



Village People In The Navy

1979年にリリースされたアメリカのボーカル・グループ、ヴィレッジ・ピープルのヒット曲。ポップス史上初のゲイ・イメージのグループと言われ、多くのヒット曲を持つ。当時流行していたディスコ・ビートとポップスの融合がゴキゲン。



文・鳥居克成

平井 大 THE GIFT

～懐かしい音色が一周して感じる時代の新しさ～



シンガー・ソング・ライターとして、サブスクリプション界で不動の人気を誇る平井 大。「THE GIFT」は、2019年公開の「映画ドラえもん のび太の月面探査記」の主題歌であり、柔らかい歌声と友情を描いた優しい歌詞が心に響く楽曲だ。FM音源のエレクトリック・ピアノを中心に、リバーブの深いギターやスネア、シンセ・ベースなどを使用した1980年代風なアレンジが、新しい世代にもノスタルジーを誘うだろう。

一世を風靡した世界初のデジタル・シンセサイザー

この楽曲で使われているエレクトリック・ピアノの音色は、世界初のデジタル・シンセサイザーとして1983年に発売されたYAMAHAの「DX-7」だ（写真1）。このDX-7の音源部分には、加算合成という複数の正弦波を足し合わせる「FM音源」が採用されている。FM音源の特徴である倍音を変調させて足していく方式は、金属的なエレクトリック・ピアノや、アタック音が鋭いシンセ・リード、シンセ・ベースといった音色が非常にきらびやかで脚光を浴びた。しかし、音色作りはかなり難しく、プロ・ミュージシャンでもプリセットの音色を使うことが多かった。そのため、聴けばすぐにDX-7の音だとわかり、世界中に広がっていった。

1990年代以降、次第に使われなくなっていったDX-7の音色だが、昨今の「80年代ブーム」もあって今は代表的なくつかの音色がよく使われている。1979年に放送が始まったドラえもん映画主題歌となったこの楽曲は、その年代に青春を過ごした大人には懐かしく、現代の若者には新しく感じるだろう。幅広い世代に届けるアレンジとしてこの音色が使われていると思われるが、音色から伝わるイメージも大事だという好例と言える。

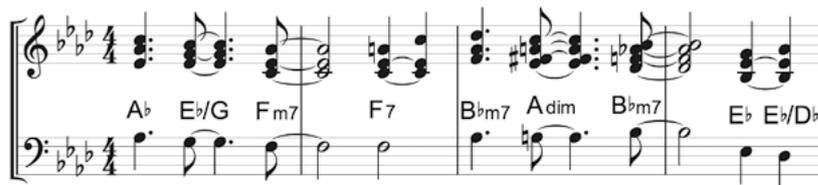


写真1 初期のDX-7

シンコペーションとロング・トーン……

拍の頭よりも前から始まるリズムのことを「シンコペーション」と言う。この楽曲では、メインとなるキーボード・フレーズの随所にシンコペーションが出てくる。アンサンブルとしては、シンコペーションは全員で合わせるのが通例だが、例えば2コーラス目のAメロなどにバス・ドラムがわざと抜かれている箇所があり、キーボードのシンコペーションに浮遊感を演出している。

実際に演奏する場合は、特に楽曲前半部分のシンコペーションに注意が必要だ。ほとんどがロング・トーンのコード・プレイなので、テンポ・キープやリズムのタイミングに気をつけて演奏することが大事となる（譜例1）。イントロはギターとの、歌に入ってからではボーカリストとの呼吸を合わせて、しっかりとグルーブを感じよう。



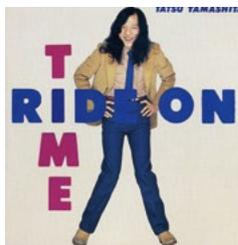
譜例1 歌い出しのエレクトリック・ピアノのパターン。メロディーと一緒にシンコペーションしている部分が多い

参考にするなら、この曲もオススメ！



Chicago Hard Habit To Break

アメリカのブルース・ロック・バンド、シカゴの17thアルバム『Chicago 17』に収録。1980年代サウンドを代表するDX-7のエレクトリック・ピアノが存分に堪能できる名バラード。大サビの1拍半でのシンコペーションも特徴的。1984年リリース。



山下達郎 RIDE ON TIME

シンガー・ソング・ライター山下達郎が1980年にリリースした同名アルバムからのシングル・カットであり代表曲の1つ。バス・ドラムは4つ打ちで演奏され、そこに全体が8分音符でシンコペーションすることで疾走感が生まれている。

新世代音源による生々しいサウンド！

カシオといえば、G-SHOCK に代表される時計や計算機を思い浮かべるかもしれませんが、1980年代から「カシオトーン」などのキーボードを製造・販売している電子楽器メーカーでもあります。軽音楽部でキーボードの存在が必要不可欠になってきている今、カシオからバンド演奏にも個人練習にも、楽曲創作にも大活躍するオールイン・ワン・キーボードを紹介します。



「新世代」の音の良さ

何はともあれ、楽器は音が良くなければいけません。CT-X5000 に搭載されている「AiX音源」は、アコースティック楽器の生々しい空気感を再現しながら、エレクトリック・サウンドのダイナミックな音色変化が楽しめる新世代の音源です。今までとは一線を画すそのサウンドは、贅沢な波形容量をもとに、単に「良い音」だけでなく、大音量のバンド演奏の中でもクリアに聴こえるように作られています。また、鍵盤のタッチによる強弱や、音の減衰なども限りなく実際の楽器に近いので、表現の幅をグンと広げた演奏が可能です。

ケタ違いのサウンド「AiX音源」が、高校生にも手が届く価格のキーボードに搭載されたことは嬉しい限り。経験者から初心者まで納得のいく音色で、バンド・サウンドが飛躍的に向上することでしょう。

大迫力アンプスピーカー搭載

キーボード・プレイヤーにとって意外と不自由なのが、アンプやミキサーを通さないと音が出ないこと。軽音楽部の活動で考えてみても、個人練習や他パートとのちょっとした確認、アコースティック形態や少人数ユニットでのライブなどの時に、いちいちシールド・ケーブルをつないで…というのは少々面倒でもあります。CT-X5000には新設計の15W + 15W ステレオ・スピーカーが内蔵されているので、本体だけで高音質のサウンドが実現できます。

嬉しいのは、ミキサーやアンプにつなげながらスピーカーで出力することもできる点です。これで、バンド演奏時にはモニターとしても使えます。また、ボーカル・マイクを本体につなげて、内蔵されたエフェクターをかけることも

可能なので、弾き語りやピアノ・ユニットでもCT-X5000があれば、他に何も要りません。

楽曲制作や個人練習をサポート

オリジナル曲の制作に役立つのもCT-X5000の大きなポイントです。本体には17トラックのMIDIレコーダーが搭載されていて、最大10曲のオリジナル曲をレコーディングすることができます。しかも、最大8パートで構成された幅広いジャンルの音楽に対応した音楽性の高い伴奏パターンを多数収録しているので、専門知識が必要で手間も時間もかかるバックিং・トラックをあっという間に作ることができます。音楽制作にそのまま使ったり、作曲やアレンジのヒントにもなるでしょう。録音した音は42チャンネルのミキサーで各チャンネルごとに編集したり、好みのミックス・ダウンが行えます。

さらに、個人練習においてもUSBメモリーに入れた音源に合わせて演奏したり、自動伴奏機能を使ってバンド・サウンドの中で演奏を楽しめます。もちろん、あらかじめ本体に登録されている音色を好みや楽曲に合わせてエディットして、自由にオリジナルの音色を作ることにも簡単です。

低価格で、ここまで多機能なオールイン・ワン・キーボードは驚異的。あれこれ買い揃えるのは難しい中高生にとって、「使える1台」になるでしょう。

CT-X5000の
便利な機能や豊富な音色
を動画でチェック！



▲新開発「AiX音源」による高品質なサウンドが実現



▲本格的なステレオ・スピーカーで練習やライブが変わる



▲各種セッティングを128種類記憶し、瞬時に呼び出せる

正しい 弦の交換方法

シンクロナイズド編

チューン・オー・マチック編

エレキ・ベース編

アコースティック・ギター編

ギターやベースを弾く上で避けて通れないのが弦交換。弦は消耗品ですから、どんなに大切に弾いても必ず寿命がきます。楽器店に持っていけば有料で弦交換を依頼することもできますが、自分のギターやベースの弦交換は自分で行う。これがギタリスト、ベーシストの基本です。慣れないうちは大変かもしれませんが、しっかりとマスターしてください。





シンクロナイズド編

弦の寿命は 1 ヶ月

ギターは、弦を弾（はじ）いて音を出す楽器です。弾いていくとピックが割れていくのと同じように、弦もまた消耗品。定期的な交換が必要なパーツです。エレキ・ギターの弦は金属で出来ていますので、使っていく内に確実に酸化…つまり錆びていきます。これはどんなに大切に扱っていても同じ。ゆっくりと。しかし確実に弦は劣化していきます。

弦が錆びていくと、単純に弾きにくくなりますし、それ以上に錆びた弦は指を傷つけてしまうので危険。音もサスティン（音の長さ）が段々短くなっていったり、音が濁っていくなど、放っておいて良いことは何一つありません。

問題は、どのタイミングで変えるか。ということだと思います。切れてしまったり明確に錆びが出ている場合は分かりやすいと思いますが、逆に言えばそうでない場合は、替え時が分かりにくいと思います。弦の寿命は、使っている弦の種類や普段のメンテナンス、演奏スタイルなどによっても変わってきますが、原則的に「1ヶ月」と思って下さい。見た目には錆びていなくても、弦の寿命を迎えている状態ですので、定期的な交換する必要があります。

寿命を延ばすのは日常のメンテ

演奏感やサウンドが変化してきたら、すぐ張り替える。これが理想ですが、弦もタダじゃありませんからできるだけ長く使いたいですよね。そこで大切になるのが、日常のメンテナンスです。メンテナンスというと、凄く大掛かりに聞こえるかもしれませんが、演奏後にしっかりと弦を拭く。たったこれだけで弦の寿命を延ばすことができます。目で見たら綺麗でも、手には汗や垢が必ず付着しています。これらが弦についていると劣化が一気に進んでしまうので、クロスを使ってしっかりと掃除してあげましょう。ポイントは、これをしっかりとやったときの寿命が1ヶ月ということ。弾いたまま放置した場合、寿命はもっと短くなっていきます。

正直、面倒な作業だと思いますが、演奏が終わった

ら弦を拭くことが習慣になれば、まったく苦になりません。まずは意識的に習慣付けると良いでしょう。

また、弦を拭くクロスにも気を付けてあげましょう。特にボディを磨くためにポリッシュなどを使っている場合は、同じクロスで弦を弾いてしまうとポリッシュが弦に付着して劣化を進めてしまいます。弦を拭く用のクロスを1枚、用意しておくのがオススメです。

理想的な巻き数

具体的な弦交換の流れは、右ページで紹介している通り。ここからは、弦交換時のちょっとしたヒントを紹介していきます。

まずは弦の巻き数。何となく巻いても音は出ますが、巻き方によっては支障が出ることもあります。巻き数が足りなかった場合、チョーキングなど激しいプレイをしたときに弦が外れてしまう可能性が高くなります。逆に多すぎてもチューニングが安定せず、しょっちゅう音程が狂う原因になります。

そこで目安にして欲しいのが、ペグの間隔。例えばストラト・タイプやテレキャス・タイプのようにペグが1列に並んでいる場合は、1～2弦はペグ2個半。3～4弦は2個、5～6弦は1個半分を目安にすると、理想的な巻き数となります。

レスポール・タイプのように、左右3個ずつ配置されているギターの場合は、1～2弦はペグ1個半。3～4弦は1個強、5～6弦は1個分が目安になります。



▲ペグ・ポストの上部に穴があるタイプ

また、弦を巻く向きにもルールがあります。弦を巻き上げるときは、内側から外側に向けて巻いていきましょう。ペグが1列に並んでいる場合はすべて同じ向きなので分かりやすいと思いますが、3:3タイプの場合には1～3弦と4～6弦が逆方向になるので注意しましょう。

巻き方について

エレキ・ギターのペグには、ポストの横側に穴が空いているタイプと、上部に穴が空いているタイプの2種類があり、巻き方も少し異なります。ポストの横に穴が空いているタイプの場合、弦を通した状態で弦の端を指で引っ張ってペグの数で巻き数に目安を付けます。巻き上げるときも1周目は弦の上側。2周目以降はその下になるように弦を巻いていきます。

上部に穴が空いている場合、ポストに弦を当てて長さを調節。その位置でカットして弦を差し込み、弦の先端が穴から抜けられないように指で軽く押さえながら巻き上げていきます。

今回はシンクロナイズド・トレモロ・ブリッジを搭載したギターの例を紹介していますが、チューンオーマチック・タイプのギターも弦を通す位置が違うだけで基本的には同じ。ロック式ギターの場合は、弦のポールエンドをカットし、ブリッジのサドルに固定するという違いはありますが、巻き上げ方は同じように考えることができます。



▲ペグ・ポストの横に穴があるタイプ



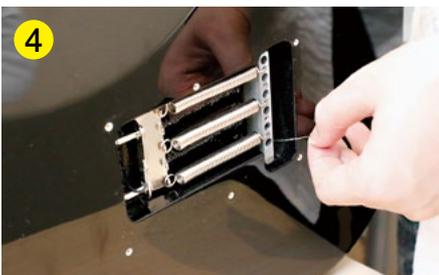
1 まずは、ペグを回してすべての弦を緩めていきましょう。ストリング・ワインダーを使うと、手で回すより圧倒的に速くペグを回せて便利です。



2 弦が緩んできたら、ニッパーを使って12フレット付近で弦をカット。こうすることで、弦が取り外しやすくなります。



3 弦を取り外せたら、普段は掃除がしにくいネックやボディを綺麗に拭き上げておきましょう。



4 新しい弦を開け、ブリッジの裏側から通していきましょう。どの弦から張っても大丈夫ですが、張る弦を間違えないように気を付けましょう。



5 弦をペグ穴に通して、最適な長さを調整します。その位置で弦を折り曲げておくと、巻きやすくなります。



6 弦が外れないように指で押さえながら、弦を巻き上げていきます。弦はすべて1弦側に向かって時計回りに巻いていきましょう。



7 余った弦はニッパーでカットします。弦の先は尖っていて危険なので、飛んでいかないようにしっかり手で押さえてカットしましょう。



8 同じ要領で、1弦まで巻き上げていきます。軸の上から下に向かって、弦同士が重ならないように巻いていくことが大切です。



9 ストリング・ガイドがある場合は、弦がガイドの下を通るように巻いていくのを忘れないでください。



10 張ったばかりの弦は伸びきっておらず、チューニングが安定しません。手で軽く引っ張って弦全体をしっかり伸ばしておきましょう。



11 ある程度弦が伸びたら、チューニングを行います。各弦のチューニングが合うまで、何度も繰り返します。



12 同じようにオクターブ・チューニングも合わせます。弦のゲージを変えた場合は、ボディ裏のスプリングを回してブリッジがフローティングするように調整します。



チューン・オー・マチック編

弦は消耗品

ギターは、弦を弾（はじ）いて音を出す楽器です。弾いていくとピックが削れていくのと同じように、弦もまた消耗品。消耗したら交換しなくてははいけません。特にエレキ・ギターの弦は金属でできていますので、弾いていくうちに錆びたり劣化してしまい、こうなってしまうとデメリットしかありません。

弦が消耗していくとどんなことが起きるかという、まずわかりやすいのが錆びてしまった場合。固くザラザラになって弾きにくいですし、何より錆びた弦は指を傷つけてしまい危険なので、一刻も早く張り替えてください。また、目で見てわからない不具合もどんどん出てきます。まずはチューニングが不安定になってしまうという問題。演奏前にチューニングしたはずなのに、曲を弾き終わる頃には目に見えてチューニングがズレるようになった。これは弦の劣化が原因のわかりやすい症状です。

そして、サウンドにも変化が出ます。弦が劣化すると高域が出なくなってモコモコしたサウンドになってしまうので、いつもと同じセッティングでも音ヌケが悪くなっていきます。

このように、消耗ききった弦を使い続けても何一つ良いことはありません。

弾き終わりの一時間で寿命が伸びる

弦を変えるには、新品の弦を買いお金と張り替える手間がかかりますので、できるだけ長く使いたいものです。そこで重要になるのが、日常的なメンテナンスです。メンテナンスというと大変に聞こえるかもしれませんが、弾いた後は弦をクロスで拭き取る。たったこれだけで弦の寿命を延ばすことができます。というのも、演奏後の弦には目に見えない汗や手垢が付着しており、これを放置することが弦の寿命を短くしてしまう原因につながります。クロスでサッと拭き取ってあげるだけでOKなので、ギター・ケースに常にクロスを入れておき、弾いた後は弦を拭き取る。これを習慣にすると良いでしょう。

また、ギターを弾く前に手を洗って汚れを落としておくというのも重要です。ギターの弦は金属で

から水気は厳禁。しっかりと水気を払ってから弾くようにしましょう。

たったこれだけで、弦の寿命を伸ばすことができますが、劣化を完全に抑えられるわけではありません。どんなにしっかりとメンテを行ったとしても、弦は新しく張った時が弦の性能を最大限に引き出せるベストの状態、そこから時間が経てば経ほど劣化していきます。演奏感やサウンドにこだわるギタリストの中には音の変化を感じたら、即張り替えるという人もいます。しかし、それはお財布事情的にも厳しいですね。そこで目安にして欲しいのが「1ヶ月」という時間。弦が切れてしまったり、錆びてしまった場合はこの限りではありませんが、見た目には変化がなくても、少なくとも1ヶ月に1度程度は弦交換をするのが理想です。

ギター弦の定番、ERNIE BALL

このように定期的な弦交換が大切なギター弦ですから、弾き心地の良さや音の良さはもちろん、値段が手頃で、楽器店で気軽に手に入るという手軽さも大切になってきます。これらすべてを満たしてくれるのがERNIE BALL（アーニーボール）のギター弦です。1960年頃からギター弦を販売し続けているアメリカの老舗の弦ブランドで、同社の「スリンキー」シリーズはギター弦の世界標準と言っても過言ではありません。

スリンキー・シリーズの特徴としてよく言われるのが、弾きやすく煌びやかなサウンド、というものの。テンション感が弱めなので、軽いタッチで弾けたりチョーキングもしやすいというメリットと、ブライトでヌケの良い唯一無二のサウンドはどんなジャンルやプレイ・スタイルのギタリストにもマッチ。しかも、全国のどこの楽器店でも手に入れることができ、価格も手ごろ。ERNIE BALLを使っておけばOK。そんな安心感があります。

弦の選び方

ERNIE BALLのスリンキー・シリーズにも、いろいろな種類があって、どれを選べば良いかわかりに

くいですよね。弦選びの基本は弦の太さ（ゲージ）を見る方法です。弦が太くなればなるほどサウンドも太くなりますが、同時にテンション感も強くなるので、演奏しやすさとサウンドのバランスを見ながら自分好みの製品を見つけていくことになります。ERNIE BALLの場合は製品ごとにパッケージの色が違うので、自分は～色が好き！と覚えておくとうっかりやすいですよ。

何を選んだら良いかわからない。そんな時にまず試して欲しいのが黄色いパッケージの「REGULAR SLINKY」です。010～046という最もベーシックな太さで、サウンドと弾き心地のバランスが取れた定番中の定番。この弦を基準に、もう少し細い／太い方が良いな…と選んでいくのが良いでしょう。

少し細めの弦が好きな方はピンクのパッケージが目を引き「SUPER SLINKY」がオススメ。009～042とREGULAR SLINKYより一段階細い弦をバックしているので、軽いタッチで演奏したい方や指の力が弱い方にピッタリです。

また、ドロップ・チューニングを行う場合は通常よりも少し太めの弦を張るのがオススメ。こうすることで弦がダルダルになるのを防ぎ、ドロップ・チューニングでもしっかりと音鳴らすことができます。

ギターの音と弾きやすさは張る弦によってまったく変わってきますので、ぜひ自分の好みに合う弦を探してみてください！



▲ベグ・ポストの横に穴があるタイプ



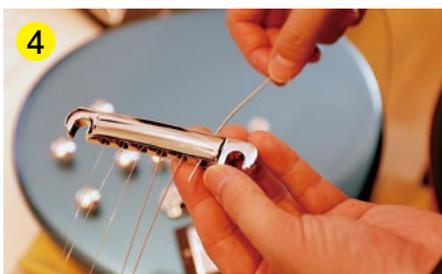
1 まずは弦を緩めていきましょう。この時、ストリング・ワインダーを使うと素早く緩めることができ便利です。



2 弦の中央（12フレット）付近で弦をカットします。弦を外すとテールピースが外れるので、ボディに傷が付かないように注意しましょう。



3 テールピースをゆっくりと引き抜きます。



4 新しい弦をテールピースに通してから、ボディに取り付けます。



5 ベグの穴に弦を通し、ベグの個数を目安に（およそ1つ分強）、弦の長さを調節します。この時、弦がブリッジにしっかりと乗っていることを確認しておきましょう。



6 巻き付ける長さが決まったら、弦を折り曲げて巻いていきましょう。



7 弦を巻く時は弦の上側で1周。2周目以降は弦の下をくぐらせて下側に巻いていきます。



8 同じ要領で、他の弦も巻いていきます。1～3弦は時計回り、4～6弦は反時計回りになるように巻いていきましょう。



9 弦を巻き終わったら、余った弦をニッパーでカットしておきましょう。



10 弦を伸ばしたら、チューニングを行います。弦のメーカーやゲージ（太さ）を変えた場合はオクターブ・チューニングも確認しましょう。



11 弦交換はギターを掃除するチャンス！ 普段の練習で付いていた埃や手垢、汚れなどをしっかりと落としておきましょう。





エレキ・ベース編

弦は消耗品です

弦は消耗品…つまり、使っていくうちに消耗／劣化して、本来の性能を発揮できなくなるパーツです。弦は金属でできていますから、酸化が起き、次第にサビていってしまいます。弦は切れるまで使う！なんて思っていないですか？確かにサビても音は出ます。しかし、音が籠もってヌケが悪くなったり、サスティーン（余韻）が短くなってしまいます。また摩耗した弦は固くなりやすから、弦を押さえる指に負担がかかったりと演奏感も低下してしまいます。

このように、摩耗した弦を使い続けるメリットは何一つありません。ベース本来の性能を発揮するためにも、定期的な弦交換が大切です。気になるのは弦交換の頻度だと思いますが、これは使っている弦や音の好み、普段の弾き方によって大きく変わってくるため、具体的に「〇ヶ月」と断言することはできません。ギターの場合は1ヶ月ごとの交換が基本とされていますが、ベースの場合はギターよりは長寿命。1～3ヶ月を目処に、劣化具合を見ながら交換しましょう。

ベース弦の選び方

次にベース弦の選び方を見ていきましょう。ベース弦を選ぶ時にまず気をつけなくてはいけないのが、使っているベースの「スケール」です。スケールとは、ナットからブリッジのサドルまでの長さのことで、スケールが合っていないと、弦の長さが足りなくなってしまうこともありますので、自分の使っているベースのスケールに合わせた弦を選びましょう。

ちなみに、GrecoのWSB-STDを含む一般的なジャズ・ベースはロング・スケールです。

ショート・スケール：30インチ／762mm

ミディアム・スケール：32インチ／812.8mm

ロング・スケール：34インチ／863.6mm

エクストラ・ロング・スケール：35インチ／889mm

「ゲージ」は、その弦の太さを表しています。弦は太い方が低域に迫力が出ますが、テンション（弦の張り）も強くなるので弦をおさえるのに力が必要になります。まずはREGULAR SLINKY（50-70-85-105）や、軽めのタッ

チが好みならSUPER SLINKY（45-65-80-100）から試してみてください。

また弦の形状にも種類があります。最も一般的なのはラウンド・ワウンド弦。明るく芯のはっきりとしたサウンドが魅力で、一般的なエレキ・ベースはこれがオススメ。反対に落ち着いた音が特徴のフラット・ワウンド弦は、フレットレス・ベースなどで好んで使われます。

ベース弦の世界的定番メーカー、ERNIE BALLでは様々なゲージや素材、形状の弦が発売されていますので、サウンドの好みや弾きやすさに合わせて選ぶことができます。

弦交換のポイント

弦交換のポイントは弦の巻き数。巻き数は多すぎても少なすぎても良くないので、適切な長さでカットすることが大切です。

長さは、弦を当てたときのペグの数を目安にするとわかりやすいです。弦をペグに合わせた状態で1～2弦ならペグ2個半、3～4弦はペグ2個程度の長さでカットすることで、4弦とも適切な巻き数になります。



▲ナットからブリッジまでの長さを測って、自分のベースのスケールを確認しましょう



▲ペグが一列に並んでいるタイプ。このタイプは、4弦とも同じ方向に巻いていけばOK



▲ペグが左右に分かれているタイプ。左右のペグは弦を巻く方向が逆になるので、注意しましょう



1 まずはペグを緩めていきます。



5 新しい弦をブリッジに通していきます。弦のゲージを間違えないように注意！



9 右手で弦を軽く押さえながら、上から下に向かって巻いていきましょう。



2 弦が緩んできたら、ニッパーで弦をカットして古い弦を取り外します。



6 弦をペグまで持っていき、ペグの数を見て最適な長さの位置に目処をつけます。



10 このように弦が重なったり、交差しないように綺麗に巻いていきます。



3 弦交換時はクリーニングのチャンス。埃や手垢をしっかりと落としておきましょう。



7 弦が跳ねないように気をつけながら、弦をカットします。



11 同様の手順ですべての弦を巻きます。1～2弦はストリング・ガイドの下を通します。



4 新しい弦を準備します。事前にしっかりとほぐして、巻き癖を取っておきましょう。



8 カットした弦の先端をポストに入れ、巻いていきます。



12 チューニングをすれば完成！ オクターブ調整も確認しておきましょう。



アコースティック・ギター編

弦は消耗品

アコースティック・ギターは、いくつものパーツが組み合わされてできている楽器です。演奏していくうちに消耗／摩耗してくるパーツはいくつもありますが、中でも最も頻りにメンテナンスが必要になるのが「弦」です。もったいないから、弦は切れるまで使う！なんて思ってしまうがちですが、これは大間違い。摩耗した弦を使い続けるメリットは何一つありません。

アコースティック・ギターの弦は金属でできていますが、身の周りにある金属と同様に、長く使っていくとサビが出てしまいます。ちょっと難しい話ですが、サビは金属が酸素と化合することで起こります。つまり、ギターを弾いたまま放置していくと…厳密に言うと、弦のパッケージを開けた瞬間から緩やかに酸化が始まっているのです。

消耗した弦は音が籠もって抜けが悪くなったり、サスティーン（余韻）が短くなってしまいます。また摩耗した弦は固くなりますから、弦を押さえる指に負担がかかったりと演奏感も低くなってしまいます。これでは思うように練習

できませんから、当然上達も望めません。

1ヶ月に1度は交換しよう

気になる弦交換のタイミングは、使用している弦の種類や普段のメンテナンスの頻度によっても変わってきますが、最低でも「1ヶ月に1度」は交換したいところ。もちろん、弾いている違和感を感じた時が替え時です。パツと見るだけでは摩耗状況はわからないことも多いので、定期的に交換するクセを付けましょう。

弦の寿命を少しでも延ばすコツを紹介します。それは、「弦の汚れをそのままにしないこと」です。具体的には、ギターを弾く前に手を洗って汚れを落とすこと。そして、演奏が終わったら弦についた汗などをクロスでしっかりと拭き取ることの2点です。とても簡単ですが、非常に効果的なので、「弾き終わったら弦を拭く」を習慣にしてください。なお、弦を拭くクロスは、ボディとは別のもを使うようにしましょう。ボディを拭くクロスには、ポリッシュなどクリーニング剤が染みこんでいる可能性があり、こういった成分は弦に悪影響を与えてしまうからです。弦専用の

クリーナーも発売されていますので、使用してみるのも良いでしょう。

弦の選び方

弦交換の大切さがわかっていただけたところで、弦選びについて考えてみましょう。楽器店の弦コーナーに行くと、もの凄い数の弦が並んでいるはず。何を基準に選べば良いのでしょうか。

ポイントになるのは、弦の素材と太さ。まず素材については、古くからアコギで使われてきたのがブロンズ弦。アーニーボールでは「Earthwood 80/20シリーズ」が定番です。また、人気の高いフォスファー・ブロンズ素材の「Earthwood Acoustic Phosphor Bronzeシリーズ」、アルミニウムをブレンドすることでクリアで煌びやかなサウンドが魅力の「Aluminum Bronze Acousticシリーズ」や、最新テクノロジーで耐久性を劇的に向上させた「Paradigm Phosphor Bronzeシリーズ」など、様々な特色を持った弦がラインアップされています。

次に太さですが、パッケージに書かれている数字が各弦の太さを表しています。弦は細い方が

指への負担も低減されて押さえやすくなり、サウンドも繊細に。反対に太くなると、押さえるのに力が必要になりますが、パワフルで迫力のあるサウンドが得られます。まずは、スタンダードなライト・ゲージ（11-52）を試してみ、自分の好みを探っていくと良いでしょう。



▲弦の巻き始めはベグ1つ分程度の長さを目安にしましょう



▲各弦の高さが並行になるように巻くと、弦へのテンションを一定に保てます



1 まずは古い弦を外していきます。STRING・WINDERを使って弦を緩めていきましょう。



2 弦がある程度緩んだら、12フレット付近の位置で弦をカットします。



3 ブリッジピン抜きを使い、ブリッジからピンを引き抜いて古い弦を取り外します。



4 弦を外したら、ボディについた埃や汚れを掃除しておきましょう。



5 新しい弦をブリッジピンに差し込み、ブリッジに取り付けます。



6 弦を巻き始める部分はペグ1つ分を目安にし、目印に折り曲げておきます。



7 弦を巻き上げていきます。STRING・WINDERがあると便利です。



8 1周目は軸の上側で。2周目以降は弦が下側になるように巻いていきます。



9 横から見た時に、このように巻けているか確認しましょう。



10 ニッパーを使い、ペグの軸付近で余計な弦をカットします。



11 弦を巻き終わったら、チューニングを行って弦交換は完了です。



好きを仕事にする。

YouTuber, A&R新人発掘, CGデザイナー, DTPデザイナー, MAエンジニア, PAエンジニア, Web
アートディレクター, Webクリエイター, Webコンテンツプランナー, **Webデザイナー**, Webプログラ
マー, Webプロデューサー, アートディレクター, **アナウンサー**, アニソン歌手, **アニメーター**, ア
ニメ演出家, アニメ音響監督, アニメ監督, アニメ誌編集者, アニメ美術監督, アレンジャー, イベントアー
ティスト, イベントダンサー, 楽器メーカー, イベントプロデューサー, イベント
司会, イベント制作, イラストレーター, **イベントプ
ラン
ナー**, インストラクター, 音響オペレーター, インタ
ビューアー, インペグ, ヴォーカリスト, エディトリアルデザ
イナー, **ゲームデザイナー**, キーボードリスト,
タリスト, 雑誌編集者, キャラクターデザイナー,
グッズ制作, グラフィックデザイナー, ゲームクリ
エーター, **ゲームプログラマー**, コ
ンサートプロモーター, シナリオライター, スタ
イリスト, スタジオミュージシャン, **サウン
ドエンジニア**, ステージフォトグラ
ファー, 音楽雑誌編集者, タレント, タレントマネー
ジャー, ダンスインストラクター, テーマパークダン
サー, デバッガー, テレビディレクター, **サウンドク
リエイター**, テレビプロデューサー, テレビ番組制作, ドラ
マー, ナレーター, パーカッション, **楽器メンテナンス**,
バックダンサー, ビデオエンジニア, ファッションデザイナー, ファッションフォ
トグラファー, ファッション誌編集者, **マニピュレーター**, ファンクラブ
運営, フィギュア原型師, ブッキングマネージャー, プロダクトデザイナー, プロモーター,
ヘアメイク, ベーシスト, **声優アイドル**, マスタリングエンジニア, マンガ家, ミュージ
カルダンサー, **音楽ビデオ制作**, モデラー, ライトノベル作家, ライブハウススタッフ, 作曲
家, 作詞家, ラジオDJ, リハーサルスタジオ, レコーディングスタジオ, レコード会社, **楽器テ
クニシャン**, ローディー, 映画メイクスタッフ, 音楽クリエイター, 音楽プロダクション, 音
楽ライター, 音楽著作権管理, 音響機材メーカー, 楽器店, 脚本家, **楽器クラフトマン**, 芸能プロダク
ション, 広告デザイナー, 小説家, **照明オペレーター**, 声優, 特殊メイクアップアーティスト, **舞
台・衣装デザイナー**, 舞台メイクスタッフ, **舞台監督**, 舞台美術スタッフ, 放送作家

音楽

楽器技術

アニメ音楽

ゲーム音楽

声優

8/24 四 予定

午前10時～午後3時
国立オリンピック記念青少年総合センター（センター棟）

入場無料 / 予約制



どんな仕事があるのか、会場で確かめてみよう！

音楽 / エンタメ業界 EXPO

さあ、一緒に未来へ 進んでいこう。

この場所では、最高の環境で
スキルとセンスを磨くことができる。
仲間たちと笑って泣いて、
新しい自分を発見できる。
夢を叶えるための、準備ができる。

CAT MUSIC COLLEGE

音楽とダンスの専門学校CATの

オープンキャンパス

詳しくは
WEBサイトを
チェック♪



学校法人 大阪創都学園

「職業実践専門課程」認定校

キヤットミュージックカレッジ専門学校

総合学科 総合音楽専攻、総合スタッフ専攻 ミュージシャン学科 ボーカル専攻、ギター専攻、ベース専攻、ドラム専攻、キーボード専攻、ミュージッククリエイター専攻 音楽技術学科 音響エンジニア専攻 (PAコース、レコーディングコース)、照明スタッフ専攻、音楽ビジネス専攻、ギタークラフト専攻 ダンス学科 ストリートダンス専攻 (ダンスマスターコース、ダンスインストラクターコース)、ダンスパフォーマンス専攻 (ボーカル&パフォーマンスコース、テーマパークダンサーコース)

www.cat.ac.jp

LINE @cat-music

TWITTER @catmusiccollege

IG @catmusiccollege

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町 3-29-18 大阪メトロ御堂筋線「江坂」駅徒歩約3分 ☎0120-256-258 E-mail info@cat-music.jp

東京と大阪に拠点を持つ、アニメ・マンガ・声優・アニソンに特化した専門学校



学校法人 創都学園

「職業実践専門課程」認定校

東京アニメーションカレッジ専門学校

☎0120-830-800 〒161-0033 東京都新宿区下落合 1-1-8
https://www.tokyo-anime.jp E-mail info@tokyo-anime.jp



学校法人 大阪創都学園

「職業実践専門課程」認定校

大阪アニメーションカレッジ専門学校

☎0120-020-578 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町 3-29-18
https://www.osaka-anime.jp E-mail info@osaka-anime.jp

楽器リペア／メンテナンス 豊崎貴志さん (toyo guitar)

仕事は周りの人との信頼関係が大切です

音楽やエンターテインメントにまつわる職業は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回はギターの修理やメンテナンスをされている豊崎貴志さんに今の仕事に就いたキッカケや大切にしていること、やり甲斐などを伺いました。

ー お仕事について教えてください

豊崎：僕の仕事はアーティスト（ミュージシャン）の楽器をお預かりしたり、音楽業界の様々な関係者から依頼を受けて、自身の工房にて楽器の修理やメンテナンスを行うことです。プロ、アマチュアを問わず、日頃から様々なミュージシャンの楽器を手がけています。時にはオーダーメイドの楽器製作の依頼もあり、修理業務をこなしながら、お客様の楽器製作も行っています。

ー 高校卒業以降、どういう経緯で今のお仕事に就いたのですか？

豊崎：キッカケは高校時代なのですが、ギターを弾き始めると同時に「改造」と呼ばれる分野に興味を湧き、ギター雑誌のカスタマイズ紹介やピックアップによる音の違いのコーナーなど、雑誌のそういったメカニクなページをよく読んでいました。そして、読むだけでは飽き足らず、素人ながら雑誌に倣って、いろいろと挑戦していた高校生だったんです。軽音楽部に所属しながらそんな高校生活を送り、いざ自分の進路について考えたところ、イーエスピー学園のギタークラフト科への入学を決めました。改造だけでなく、イチからギターを作り上げるという未知の領域に魅力を感じたのが大きな理由です。ギター製作やリペアを2年間学び、卒業後は同校のギタークラフト科の講師として、8年間勤めていました。その中で築けた交友関係が今のお客様

であったり、取引のある楽器店さんにつながっています。「独立」とか「開業」という言葉にするとハードルの高い感じが出てしまいますが、友人や知人からの依頼をこなしていくうちに「これなら商売になりそうだな…」という気持ちや状況に切り替わっていったような感じでした。30歳手前でギタークラフト科の講師を退職し、独立することを決めました。

ー お仕事の楽しいところを教えてください

豊崎：楽器店さんのような店舗営業ではないので、個人工房には、いつでもどこでも自由に動き回れる利点があります。依頼があれば、レコーディングやリハーサルの現場に直接行って、楽器を預かったり、その場で修理を行うこともあります。楽曲制作やコンサートが作られるまでの過程を実際に見られるのは大きな刺激になりますし、その一端を担っていると思うと、プレッシャーもありますが、ミュージシャン本人やスタッフの方に喜んでもらった時には、何にも替えがたい達成感があります。その現場で有名人に会えると、さらに嬉しいですね！（現場ではクールを装っていますが、家に帰ると妻に自慢します／笑）

ー お仕事の大変なところを教えてください

豊崎：お客様の大切な楽器なので、とにかく失敗が許されないというプレッシャーが常なのしかかります。失敗しないための準備、対策、実験など、今でもいろいろと勉強しながら進

めることがあります。一体、いつ本体に触るんだ…という場面もしばしばあります（笑）。

細かい話になってしまいますが、ギターには修理箇所以外であっても、どうしても起こり得るようなトラブルが多数存在します。そのことを事前に説明して、お客様にご理解いただく必要があり、事後のトラブル／クレームを未然に防ぐことが大切です。

ー お仕事を継続していく上で、大切にしていることは何ですか？

豊崎：不測のトラブルが起こった時に嘘をついたり、ごまかさないと、誰かのせいにしていないことだと思います。仕事は周りの人との信頼関係が大切なので、正直に話して、謝るべき時には素直に謝る、誠意を持ってその対応にあたることが一番だと考えています。「お客様が安心して頼める」「次もお願いしたい」…そう思ってもらえるような努力は日々怠らず、未だに勉強中の身です。経験は積みつつも、プライドは積み上げない。頑固オヤジのラーメン店みたいな工房にはならないように心がけています（笑）。

ー このお仕事は、どんな人にオススメですか？

豊崎：楽器は、とても派手なものだと思いますが、作り上げるまでにはコツコツと地味で、地道な作業の連続です。最初から最後まで、そうかもしれません。修理も当然同じことが言えますが、そんな地味で地道な作業に、とことん向き合える凝り性な人、没頭できてしまうような人にオススメだと思います。地道にやった分だけ、仕上がった時の感動は大きいですし、そこに快感が得られます。さらに、その感動をお客様と共有できる楽しみもあるなど、モノづくりや職人の世界には、そんな魅力やマニアックさが詰まっていると思います。音楽好きの人はもちろんですが、楽器自体のことに興味をお持ちの人には踏み込んでみてほしい世界です。



▲夢中で続けていたことが仕事になったと話す豊崎さん



▲豊崎さんの作業デスク。ここで様々な作業が行われます



音楽・芸能・楽器の専門学校

TOKYO



Entertainment

やりたいことが見つかる!

音楽アーティスト科

- ヴォーカルコース
- ダンスヴォーカルコース
- サウンドクリエイターコース
 - ▶クリエイター専攻
 - ▶プレイヤー専攻
- シンガーソングライターコース
- ギターヴォーカルコース
- ギターコース
- ベースコース
- ドラムコース

芸能タレント科

- 俳優養成コース
- 声優養成コース
 - ▶演技専攻
 - ▶アーティスト専攻

音楽芸能スタッフ科

- アーティストスタッフコース
 - ▶マネージャー/レコード会社専攻
 - ▶ファンクラブ/デザイン専攻
- レコーディングコース
- PA&レコーディングコース
- PAコース
- 照明コース
- ライブハウスコース
- バンドスタッフ・ローディーコース
- 舞台製作コース
- 企画制作コース
- 音楽スタッフ総合コース
 - ▶プロダクション専攻
 - ▶サウンドエンジニア専攻
 - ▶照明 / 映像専攻

ピアノ調律科

- ピアノ調律コース
- ピアノ / 管楽器コース

管楽器リペア科

- 管楽器リペアコース
- 管楽器 / 打楽器コース

ギタークラフト科

- ギター製作コース[2年制]
- ギター製作総合コース[3年制]
 - ▶ギター製作専攻
 - ▶ギターリペア専攻
 - ▶アンプ・エフェクター専攻
 - ▶ギターデザイン専攻

楽器技術研究科

OPEN CAMPUS

体験授業・学科共通説明会・コース別オンライン個別相談会

AO エントリー受付中!!

6月13日(日).27日(日) 7月11日(日).25日(日)

8月1日(日).22日(日).28日(土).29日(日)

AOエントリーを満たす「平日学校見学会」「オンライン学校説明会」等も開催中!

お申込み・体験授業の詳細はコチラ >



学校法人イーエスピー学園

専門学校 ESPエンタテインメント東京

入学事務局(本館)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-3-19
TEL:03-3368-6840 / FAX:03-3368-6815

0120-37-6986

https://www.esp.ac.jp



ポイントは好きなことの「深さ」です

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。そこで、今回は求められるスキルや目指す上での秘訣を専門学校東京ビジュアルアーツの木村さんに伺いました。

— ここ数年、人気のあるコースは何ですか？

木村：本校では音楽総合学科のうち、いわゆるスタッフ系のコース…「PA コース」「照明コース」「レコーディングコース」が人気で、ミュージシャンの分野では「サウンドクリエイターコース」を志望する学生が急激に増えている印象です。数年前までの同コースはゲーム音楽を作ったり、いわゆる「職業作曲家」のような要素が大きかったのですが、最近はサウンドクリエイターを志望しながらも「歌いたい!」とか「楽器を弾きたい!」という学生が増えており、時代の流れもあり、少し「サウンドクリエイター」の意味合いが変わってきていると感じています。入学者が伸びてきている要因として考えられるのは、「ポカロP」のような人たちが職業として、形になってきている部分が大きいと思います。これまでは「趣味の延長」のようなイメージで捉えられていたと思うのですが、現代では立派な仕事として成り立っているので、時代の変化を感じています。

— 入学前に、ある程度の演奏スキルや知識は必要ですか？

木村：スキルや知識がないから…という、心配する必要はまったくありません。音響や照明、レコーディングの分野に関しては、ほとんどの学生が初めて体験することばかりです。一方のサウンドクリエイターやミュージシャンのコースは楽器の演奏経験がある方が良いのは間違いありませんが、楽器が弾けないから

という、授業についていけなくなる…ということはありません。

— 音楽／エンタメ業界でニーズが高く、人手不足が叫ばれている職業は何でしょうか？

木村：今、人手不足が叫ばれているのは「映像」の分野です。コロナ禍で無観客配信が一般化したことも手伝って、ライブハウスでの公演は配信がメインになっている部分があり、お店のスタッフが配信のことを勉強し、手がけているところが多くなっています。映像の専門業者をお願いをして、外注でライブ配信を行っているところもありますが、どうしても費用がかかってしまいます。そのため、そういった予算が確保できないところでは、ライブハウスのスタッフが兼業で配信を行っており、「PA もやれますが、映像も少しわかります!」という人がライブハウスで大活躍していると聞いています。実際、「そういう人はいませんか?」という求人相談が本校にも届いています。正真正銘の映像のプロフェッショナルが欲しいわけではなく、ライブハウスの運営スタッフとして働きつつ、映像の知識もある…という人が求められているようです。

— ここ数年、卒業生の選んだ就職先には、どういう職種がありますか？

木村：学生時代にギター&ボーカルをやっていた子が「NS エンタテインメント」という会社でアシスタント・マネージャーの仕事をし

ていたり、イベントホールの設備や機材の管理・修繕をはじめ、ホールの空き状況を管理する仕事に就いている卒業生がいます。いずれもミュージシャン分野の卒業生です。「PA コース」では、音響機器メーカーの「ヒビノ」やプロオーディオの総合プロダクションである「タムコ」が人気です。「レコーディングコース」では、渋谷にある「Bunkamura Studio」に例年研修でお世話になっており、そのまま内定をいただくことが多い傾向にあります。

— 音楽／エンタメ業界で成功するための秘訣は何でしょうか。3 つほど教えてください

木村：文字にしてしまうと、当たり前のように思われてしまうかもしれないのですが、秘訣は「挨拶」「時間厳守」「どれだけ音楽が好きか?」という3 つだと思います。いずれも常識で、簡単なように聞こえますが、ポイントはそれらの「深さ」だと考えています。

例えば、「挨拶」といっても、「おはようございます!」と元気に言えたから良いのではなく、コミュニケーション能力を駆使して、ちゃんと目を見ながら、そこから「いかに話を膨らますことができるか?」という点大切です。

「時間厳守」についても、決められた時間ちょうどに到着するのではなく、10 分前には着くようにしておくなど、「+α」の能力や配慮が必要だと思います。

3 つ目の「どれだけ音楽が好きか?」という点は「実際に現場で仕事をしている人たちと同じくらいに音楽が好きか?」という観点で考えることが重要です。「好き!」と口にするのは簡単なことですが、それは自分の中の物差しでしかないので、「誰よりも音楽が好き!」というくらいまでのめり込み、好奇心を持って臨むことができる姿勢が大切です。

この3 つの要素を高校生のうちに身に付けておけると、音楽やエンターテインメントのどの業種や仕事でも続けていくことができ、自分の夢に近づけると思います。



▲サウンドクリエイターを志望する学生が増えています



▲表現者としてのスキルやノウハウも学ぶことができます

好きなことをしつかり学ぶ。

オープンキャンパス 2021

開催日 7/4 [SUN]

7/11 [SUN]

7/17 [SAT]

7/18 [SUN]

Special Day ▶ 7/24 [SAT]

Special Day ▶ 7/25 [SUN]

TOKYO VISUAL ARTS OPEN CAMPUS 2021

音楽総合学科

第一線で活躍するプロが直接指導！
実践的カリキュラムで憧れの業界へ！

授業は実習をメインに、業界の第一線で活躍するプロが少人数体制で直接指導。徹底的に現場を意識した設備・環境の中で学びながら、2年間で現場の即戦力となる人材へと導きます！



Vocal / Guitar / Bass / Drum



Soundcreator



PA



Lighting



Recording

EVENT PROGRAM

《オンライン 10:30~12:00》

《来校 / オンライン 13:30~16:00》

- * 学科説明会
- * 体験授業
- * 入学説明会
- * 施設見学
- * 保護者説明会

予約はこちら!



現役で活躍するプロの先生や在校生が丁寧に
対応するので、ぜひお気軽にご参加ください。

AO 2022年度 入学 エントリー受付中

2022年4月入学のAOエントリー受付中! エントリーは郵送、オンラインどちらでも可能です。進む業界や進路の方向を迷っている方もまずはAOエントリーして、AOプレスクールに参加してみよう!

TOKYO
VISUAL
ARTS

Adachi学園グループ

学校法人 **東京ビジュアルアーツ**
専門学校

〒102-0081 東京都千代田区四番町11 www.tva.ac.jp/

お問い合わせ

東京ビジュアルアーツ 入学相談室

TEL 0120-64-6006

Email: info@tva.ac.jp



設置学科：音楽総合学科 / 映像学科 / マスコミ出版・芸能学科 / 写真学科 / 特殊メイク学科 / パフォーミングアーツ学科 / ダンス学科

好きになったことを継続する力が大切

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。そこで、今回は求められるスキルや目指す上での秘訣を専門学校名古屋ビジュアルアーツの大野さんに伺いました。

— ここ数年、人気のあるコースは何ですか？

大野：本校は総合校なので、5つの学科があるのですが、中でもミュージシャン学科の「ボーカルコース」が人気です。また、ここ数年は音響学科の「サウンドクリエイターコース」も入学者数が伸びています。今は個人で音楽作品を創り上げることができる時代なので、そういった点が背景にあると考えています。他にも、コロナ禍で一気に加速した面もあるのですが、映像関係の仕事の需要がとて高まっているので、映像学科とパフォーミングアーツ学科の「声優コース」も根強い人気があります。

— 入学前に、ある程度の演奏スキルや知識は必要ですか？

大野：本校では、どの学科も入学してから業界で必要になる知識や技術を基礎から指導しますので、どの学生も同じスタートラインから出発します。ただし、ミュージシャン学科に関しては、フィジカル・トレーニングを行うのは早いに越したことはありませんので、この世界に進みたいと考えたタイミングから先行しておいた方が良いと思います。ミュージシャン学科では「オリジナル曲を作る」という点に力を入れており、作詞・作曲・DAW（レコーディング）に関するノウハウをイチから指導しています。基礎的な部分から始めますので、スキルがないからといって、授業についていけなくなることはありません。



▲現場実習を通して、音響や照明のスキルを磨きます

— 音楽／エンタメ業界でニーズの高い、人手不足が叫ばれている職業は何でしょうか？

大野：先ほどの話に通じる部分があるのですが、ミュージシャンの分野では、ほとんどのレコードメーカーが作詞や作曲など、作品を生み出す力や自己表現力のある人を求めています。「自分から発信することができる人」へのニーズが高まっていますので、本校でも、そういったスキルをバックアップできるカリキュラムを用意しています。他にも、コロナ禍で「映像制作」の分野の人手不足が叫ばれています。コンパクトに映像を作れる人…外出をしなくても、自宅などで、ある程度のCG技術を駆使しながら、少人数で映像コンテンツを作れる人も求められています。また、配信コンテンツへの理解力や発想力に長けた若手へのニーズも大きくなっているような状況です。

— ここ数年、卒業生の選んだ就職先には、どのような職種がありますか？

大野：本校の傾向でもあるのですが、卒業生に人気の高い職種としては弾き語りのミュージシャンになる学生が多いです。また、いわゆる「ベッドルームミュージック」と言われる、自宅で作品を創り上げるような形態のアーティストもどんどん生まれています。若い子たちはパーソナルなスペースから生み出された音楽を好んで聴いているのが背景にあるのではないのでしょうか。エンタメ業界の就職先に関しては、アーティスト活動をしながら、



▲アフレコルームで声優コースのMV撮影中

別の活動も手がけている…いわゆる「スラッシャー」と呼ばれる人たちが増えています。1つのことに限らず、「これをメインにしているけれど、あれもこれもできます!」という働き方をする人の割合が高まっており、本校でも、総合校として他学科の授業を受けることができるようにしています。音楽活動をしているけれど、動画編集もできたり、ミュージックビデオを撮影する側にもなれるなど、いろいろなスキルを持っている人が仕事を生み出し、ビジネスを展開しているのが、ここ数年の傾向だと思います。

— 音楽／エンタメ業界で成功するための秘訣は何でしょうか。3つほど教えてください

大野：新しいトレンドが入り込み、常に変化し続ける業界なので、これ!という秘訣を明確にできない部分もあるのですが、普遍的に変わらないものもあると思います。1つ目は「考え方」や「業界に必要な知識」です。業界に直結できるような環境に身を置いたり、自分が望んでいる職種や仕事に必要な知識を正確に得られるかがポイントになります。

2つ目は本校のモットーでもあるのですが、「好きを力に!」という観点です。やはり好きになったものには、とても大きなエネルギーや明確な意思があります。好きになったことを学びに昇華させ、研究していくことで、それが自身のコンテンツになり、発信していけるようになるので、まずはとことん好きになることが重要だと思います。

3つ目はどんな仕事に就いたとしても、「継続する力」が必要になります。古い言い方になりますが、「石の上にも3年」という諺があるように、何か人にメッセージを届けたり、寄り添うことがエンターテインメントの醍醐味の1つです。瞬発力だけでなく、発信し続けたいと人の心には届かないので、好きになったものを続けていく、人に届くまでやり抜く力が大切なのではないでしょうか。

エンターテインメントの総合校

NVA 名古屋ビジュアルアーツ

NAGOYA VISUAL ARTS

大好きな**音楽**で プロになる。

ミュージシャン学科

ボーカルコース

ダンスボーカルコース

ギターコース

ベースコース

ドラムコース

キーボードコース

音響学科

PAコース

照明コース

企画・制作コース

レコーディングエンジニアコース

サウンドクリエイターコース

映像音響コース

オーソ
キャンパス
開催中!

7/4日・17土・25日
レッスン体験 レッスン体験 LIVE体験

… 無料送迎バス運行日
※それ以外の日程ではシャトルバスを運行します

お申し込みは
コチラから

8/4水・8日・11水・21土・22日・25水・29日



2022年度

AO入学 エントリー 受付中!

学校法人Adachi学園

NVA 名古屋ビジュアルアーツ

NAGOYA VISUAL ARTS

文部科学省認定専修学校

職業実践専門課程認定校

お問い合わせ

入学相談室

TEL:0120-7575-48

Email:go@n-visual.net



パフォーマンス芸術学科 / ミュージシャン学科 / 音響学科 / 映像学科 / 写真学科
Performing Arts / Musician / Sound / Broadcast&Movie / Photo

アンテナを張り巡らせておくこと！

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。そこで、今回は求められるスキルや目指す上での秘訣を日本工学院専門学校／日本工学院八王子専門学校 入学相談室の山川さんに伺いました。

— ここ数年、人気のある学科・コースは何ですか？

山川：近年はミュージックカレッジの「コンサート・イベント科」の入学者数が右肩上がりに増えています。コロナ禍の影響もあり、業界が低迷しているにもかかわらず、コンサート・イベント分野に特化したコンサート・イベント科が一番人気です。他学科になりますが、特筆すべき点は「ミュージックアーティスト科」のサウンドクリエイターコースです。ボカロPやアニソンの流行をはじめ、YouTuber や Vtuber の台頭もあり、サウンドクリエイターとして「作曲を学びたい」「作品を作りたい」という意思を持って進学する学生が増えている傾向にあります。

— 入学前に、ある程度の演奏スキルや知識は必要ですか？

山川：演奏スキルや知識も必要になりますが、それ以上に、まずは自分が目指したいと考えている業界はどのような世界なのか、どんな仕事があるのかという「業界研究」や「職業理解」を深めてもらいたいと考えています。本校には、それらの理解をサポートする授業やカリキュラムが揃っているので、安心していただければと思います。

— 音楽／エンタメ業界でニーズの高い、人手不足が叫ばれている職業は何でしょうか？

山川：近年は、ライブ配信のニーズが増えて

いるので、そういう場面でのITやICTのスキルに精通している人が求められています。例えば、「音楽」と「IT」を組み合わせ、新しいプロモーションを展開したり、音楽と音楽以外のものの組み合わせから新しい需要やビジネスチャンス、価値を生み出すなど、「プロデュースする力」やアイデアを実行に移す「行動力」のある人が求められています。

— ここ数年、卒業生の選んだ就職先には、どのような職種がありますか？

山川：レコード会社やプロダクション、レコーディング・スタジオ、コンサート・プロモーター、イベント会社など、卒業生の就職先は多岐に渡ります。就職活動として、何よりも大切なのは先ほどお話しした通り、「業界研究」や「職業理解」です。実際に就職を希望する業種がどんな世界で、どういった業務を手がけているのか。具体的にどんな会社があるのかをリサーチすることが重要なので、就きたい仕事を明確にするためにも、これらの理解を深めることが大切だと思います。

— 音楽／エンタメ業界で成功するための秘訣は何でしょうか。3つほど教えてください

山川：大切なのは「一人でも多くの人に何かを伝えたい」という気持ちや「音楽やエンターテインメントの分野で表現をしたい！」という熱意や意思を持っているか、ということだと思います。

2つ目は、「探究心」です。ここ数年、これまでの流行が繰り返されているところがあり、例えば、最近は80年代のファッションやトレンドが注目されていたり、数年前は90年代や70年代のリバイバルが盛んに行われていたなど、音楽も同じで、そうやって当時の流行がループしながら、新しい音楽が生まれていると思います。どこかに懐かしいエッセンスが入っていたり、世代ごとにグッとくる要素が盛り込まれているなど、単に「これまでになかった新しいものを作りたい!」というのではなく、きちんと音楽のルーツを辿りながら、現代の作品をブラッシュアップすることで、新しい音楽が生まれる…という、これまでを振り返る姿勢が大切ではないでしょうか。また、「あの曲の、あのメロディーがグッとくるのは、こういうことだったんだ!」というようなルーツを探ることも本校のカリキュラムで行っています。「こういう仕掛け(トリック)があるから、大勢の人たちに受け入れられ、盛り上がっているんだな…」という分析や感動を生むための種明かしを探るのも勉強の1つなので、たくさん音楽に触れることも重要です。

3つ目は、探究心に関連する部分になりますが、これまでになかった新しいものを生み出す想像力…「クリエイティビティ」です。例えば、最近ではYOASOBIのようにウェブ小説に着想を得て、音楽として表現するアーティストが誕生しているように、テレビやアニメに端を発して、小説やマンガだけに留まらず、ウェブの世界だけで表現をしたり、「どうやったら、こんな新しい発見ができるの?」と驚くようなアーティストもいるなど、作品のフックとなるコンテンツやトピックは多岐に渡っています。そういったものを拾い上げる力や新しい発見を見つけられる嗅覚が必要になるのではないのでしょうか。いろいろな分野にアンテナを張り巡らせておくことが、結果として、音楽や自身の活動に良い影響を与えてくれると思います。



▲バンド形式でのアンサンブルレッスンを受けます



▲各社の事業紹介の説明を聞く「音楽系企業セミナー」

音楽を奏でる!

PLAY MUSIC!

プロもうらやむ充実した施設・設備。業界屈指のスキルを有した講師陣。強力な業界デビュー&就職サポートで将来も安心。
あらゆる音楽好きにマッチした環境の日本工学院で、あなたの想いを音楽に乗せて奏でよう!



日本工学院 × avex entertainment
FMヨコハマ
「Startline」
毎週土曜日20:30~0.A.
(パーソナリティ)
坂詰美紗子(本校卒業生)
中村豪(やるせなす)
#startline84.7mhz
startline84.7.com

ミュージックアーティスト科 職業実践専門課程

蒲田キャンパス 八王子キャンパス
プレイヤーコース/ヴォーカリストコース/サウンドクリエイターコース

コンサート・イベント科 職業実践専門課程

蒲田キャンパス 八王子キャンパス
コンサート制作コース/コンサートPAコース/コンサート照明コース/
コンサート舞台コース/イベント企画コース

音響芸術科 職業実践専門課程

蒲田キャンパス 八王子キャンパス
レコーディングエンジニア専攻/MAエンジニア専攻/ラジオスタッフ専攻

ダンスパフォーマンス科 職業実践専門課程

蒲田キャンパス
プロダンサー専攻/バックダンサー専攻/ダンス&ヴォーカル専攻/
コレオグラファー専攻/ダンスインストラクター専攻/テーマパークダンサー専攻

オープンキャンパス+体験入学

6.20(日) 27(日) 7.11(日) 18(日) 22(木・祝) 23(金・祝) 31(土)
8.1(日) 7(土) 8(日・祝) 9(月・振) 21(土) 22(日) 28(土) 29(日)

以降
順次開催

日本工学院 ミュージックカレッジ

日本工学院専門学校

日本工学院八王子専門学校

☎0120-123-351 〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22

☎0120-444-700 〒192-0983 東京都八王子市片倉町1404-1

<https://www.neec.ac.jp/>

[LINE @nihonkougakuin](#) [Twitter @neec_official](#) [Instagram nihonkogakuin](#)

総合選抜型
(AO入学)
エントリー
受付中!



SNS音楽シーンで話題沸騰! 人気アーティストのスペシャルライブ!

TikTokから日本・東南アジアでバズった
"♪君の虜に~"
「summertime」

cinnamons



×
evening cinema



"TikTok弾き語り界の貴公子"あれくん
2020年メジャーデビュー!

夜韻-Yoin



大阪音楽大学 PRESENTS

DAION

2022年4月より開講する大阪音楽大学ミュージックビジネス専攻が、
話題のアーティストたちとコラボする1日限りのスペシャルイベントを開催!

MUSIC TECH 2021

ダイオン・ミュージックテック2021

7.25 sun 16:00 start

@心齋橋 JANUS >



無料・招待制

大阪音楽大学MB専攻
公式LINE登録者から
抽選でご招待!

※配信あり



大阪音楽大学

主催: 大阪音楽大学
企画: 大阪音楽大学 ミュージックビジネス専攻
制作: Brush Music
協力: Gridge, ユニバーサルミュージックグループ、nana、FAVER
技術協力: ソフトバンク

DIGIRECO.JR

平成25年(2013年)11月18日(水)創刊
令和3年(2021年)6月11日(金)発行

DIGIRECO.JR (デジタル・コミュニケーション) 第9巻4号通巻43号 ■配布: 高等学校教員音楽部 2,030枚
監修・発行: 特定非営利活動法人(NPO法人) 全国学校教員音楽部協会 〒224-0003 神奈川県横浜市中区中央1-37-6-405

TEL: 045-913-0901 FAX: 045-913-1900

無料